

KDB Expanderからみた函館市の健康課題

医療費指標の考え方（1）

$$\text{医療費} = \text{人数} \times \text{1人当たり医療費}$$

※人数：全医療費の場合は加入者数、ある疾病の医療費の場合は受療者数

$$\text{1人当たり医療費} = \text{医療費総額} / \text{人数}$$

$$= (\text{件数} / \text{人数}) \times (\text{日数} / \text{件数}) \times (\text{医療費総額} / \text{日数})$$

$$= (\text{1人当たり件数} : \text{受診率}) \times (\text{1件当たり日数}) \times (\text{1日当たり診療費})$$

医療費の3要素

医療費指標の考え方（2）

医療費の3要素に影響する要因

	医療需要側の要因 (加入者・患者)	医療供給側の要因 (医師・医療機関)
1人当たり件数（受診率）	健康度 重症度 受診意識	医療機関数 医師数 病床数
1件当たり日数	疾病の特徴 重症度 受診意識	診療行為
1日当たり医療費	疾病の特徴 重症度	診療行為

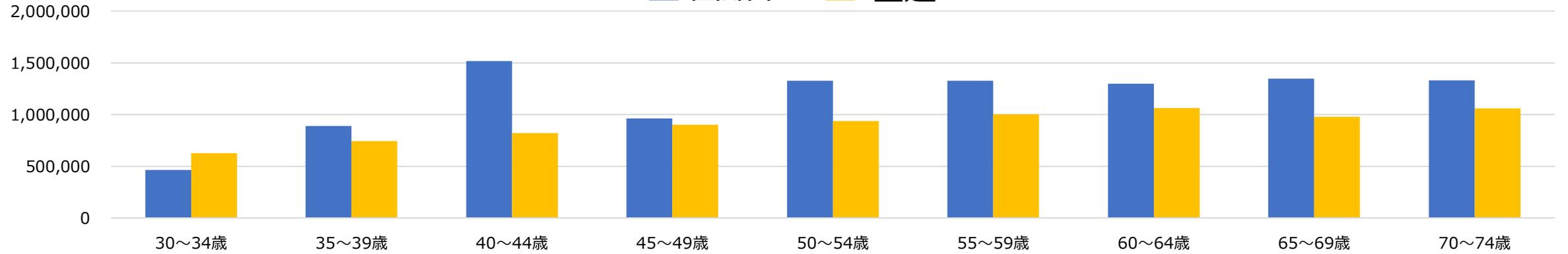
どの要素で医療費が高いのか、その要素が高くなる要因は何かを探ることが重要

糖尿病の医療費と健診

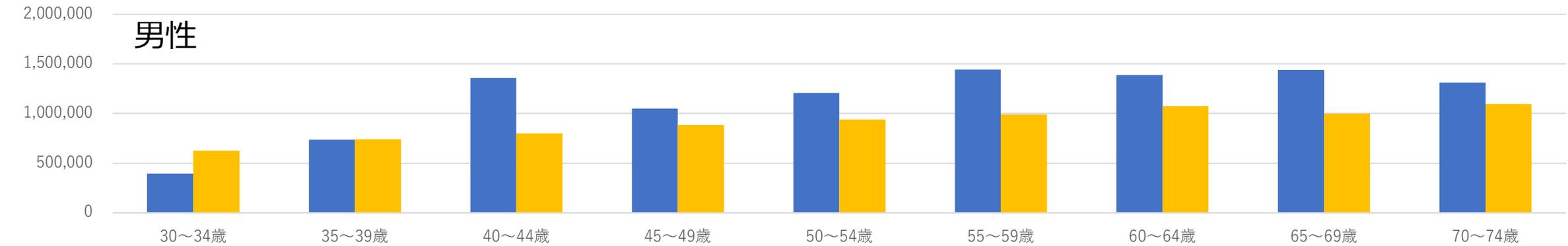
2020年協会けんぽ + 国保における糖尿病の1人あたり医療費の全道との比較

全体

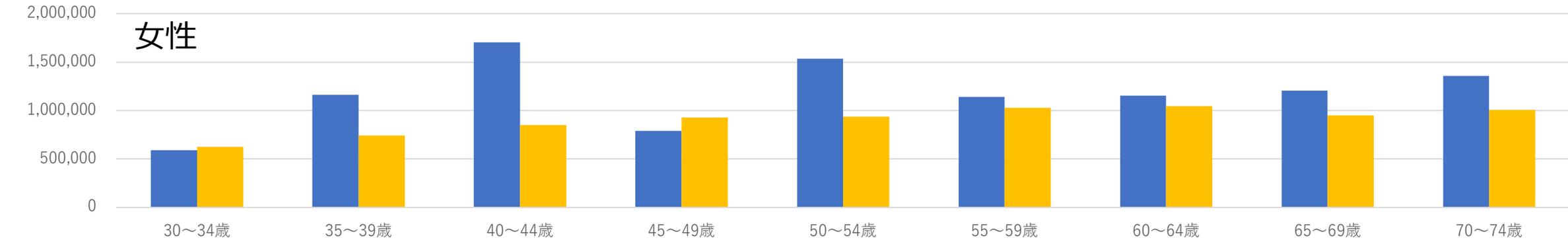
■ 函館市 ■ 全道



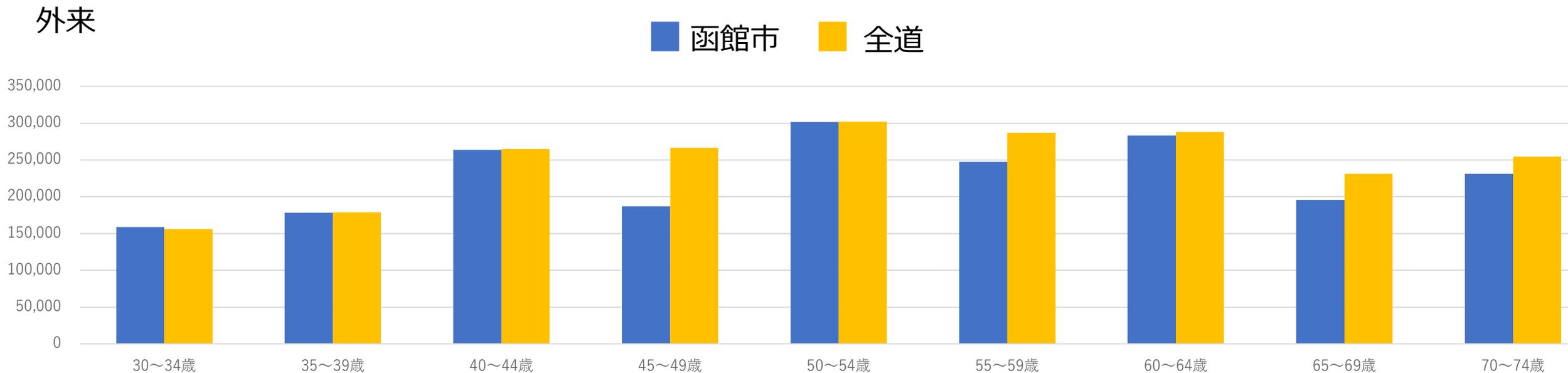
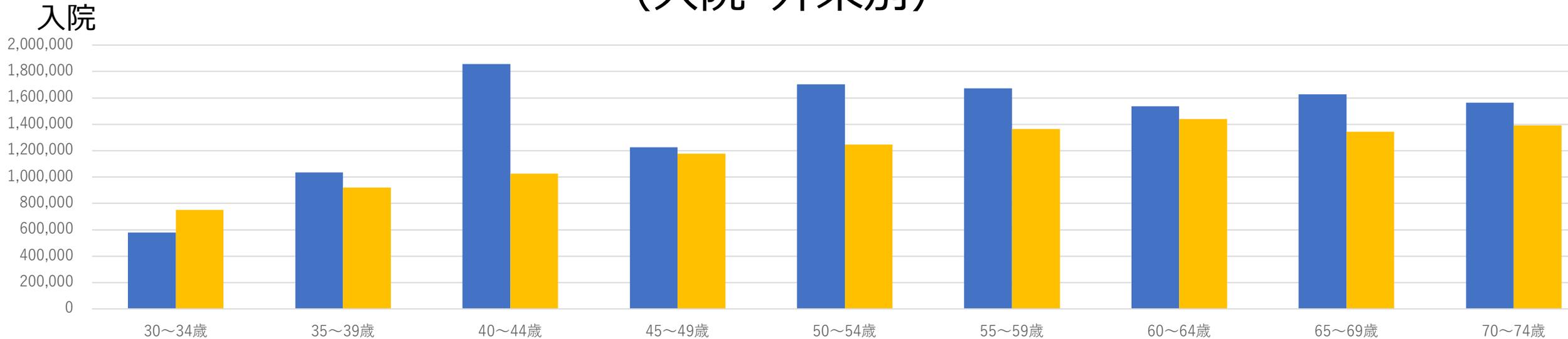
男性



女性

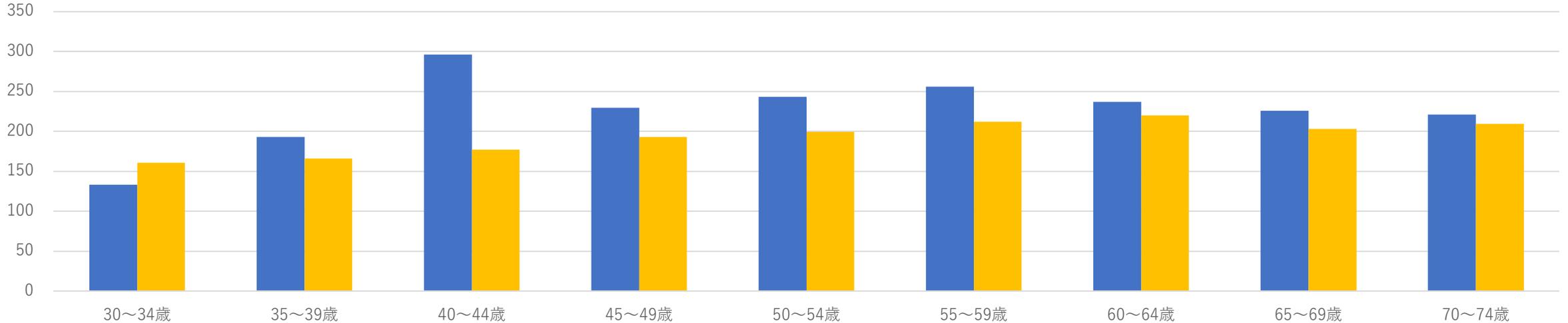


2020年協会けんぽ + 国保における糖尿病の1人当たり医療費の全道との比較 (入院・外来別)

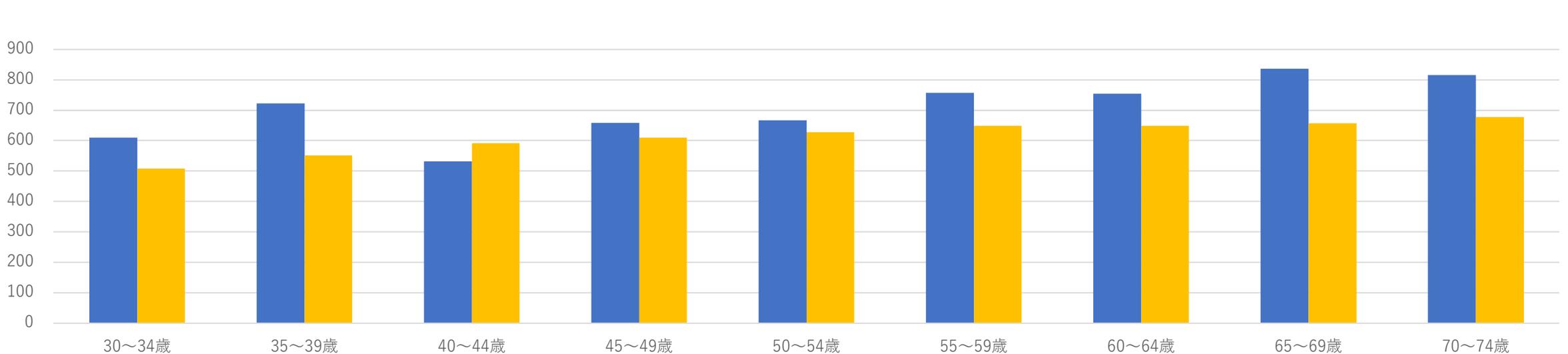


2020年協会けんぽ + 国保における糖尿病の受診率（100人あたり件数）の全道との比較 （入院・外来別）

入院

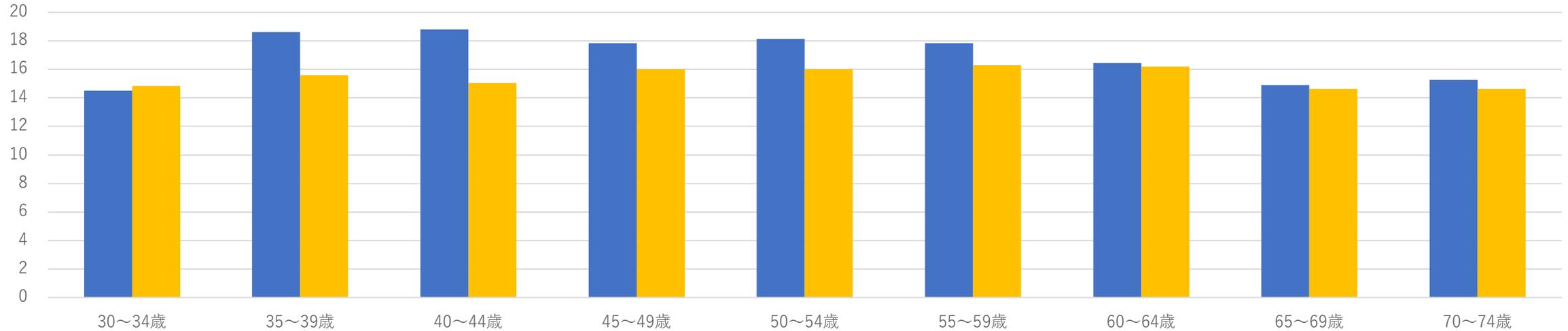


外来

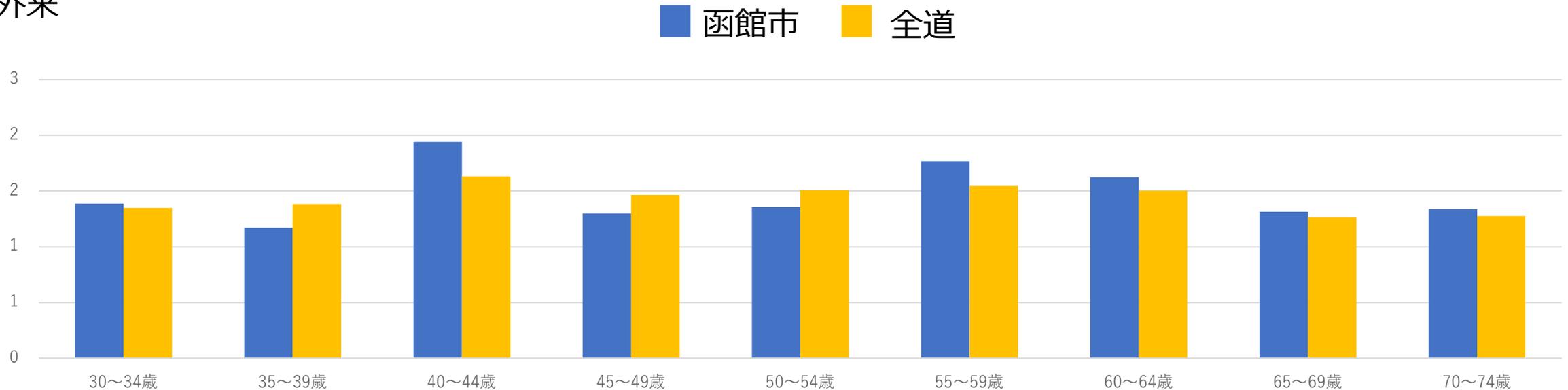


2020年協会けんぽ + 国保における糖尿病の1件あたり日数の全道との比較 (入院・外来別)

入院

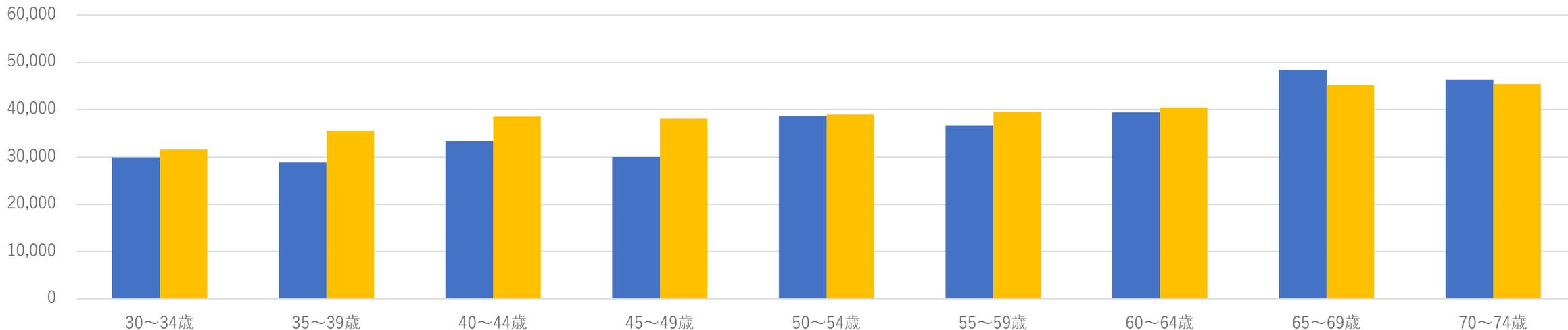


外来

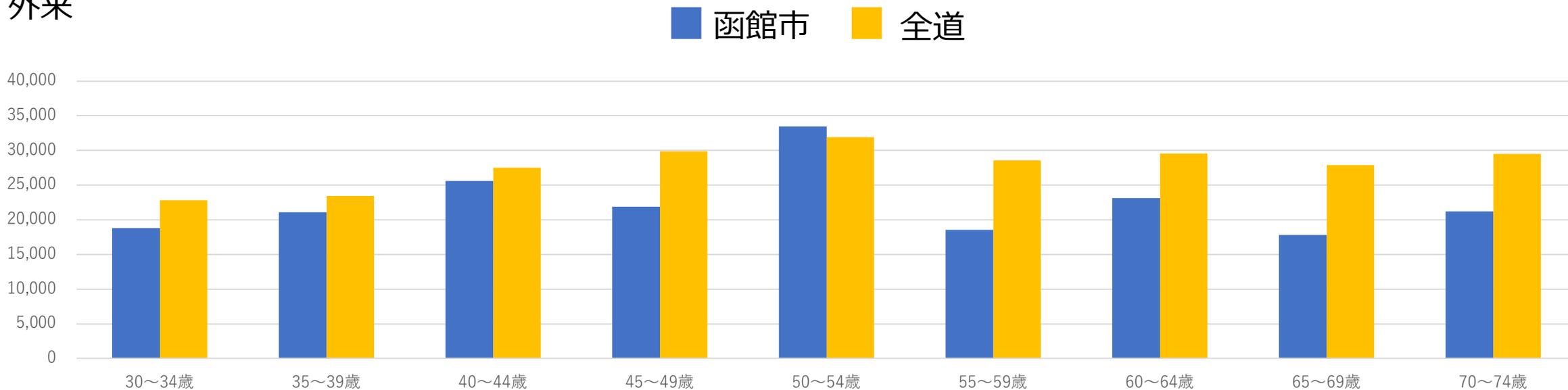


2020年協会けんぽ + 国保における糖尿病の1日あたり医療費の全道との比較 (入院・外来別)

入院

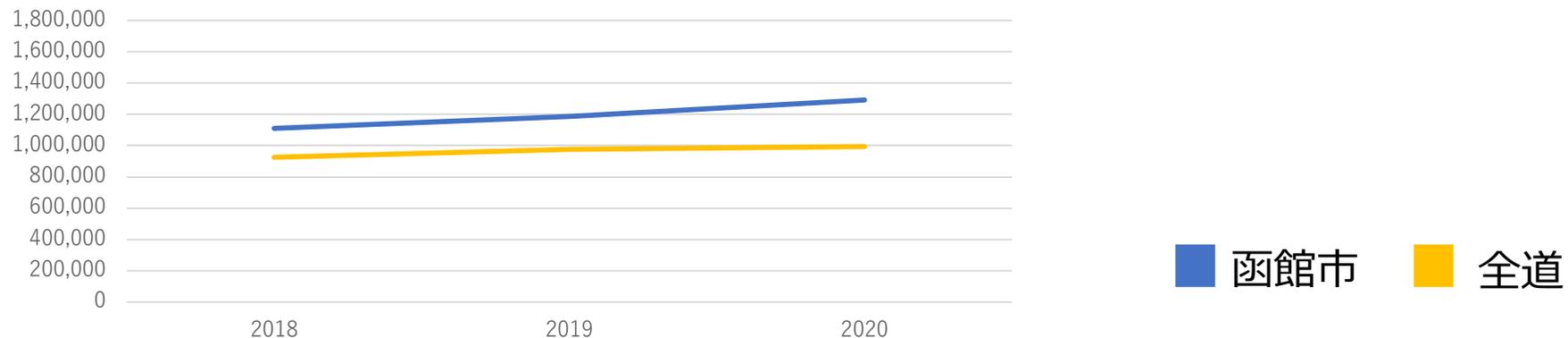


外来

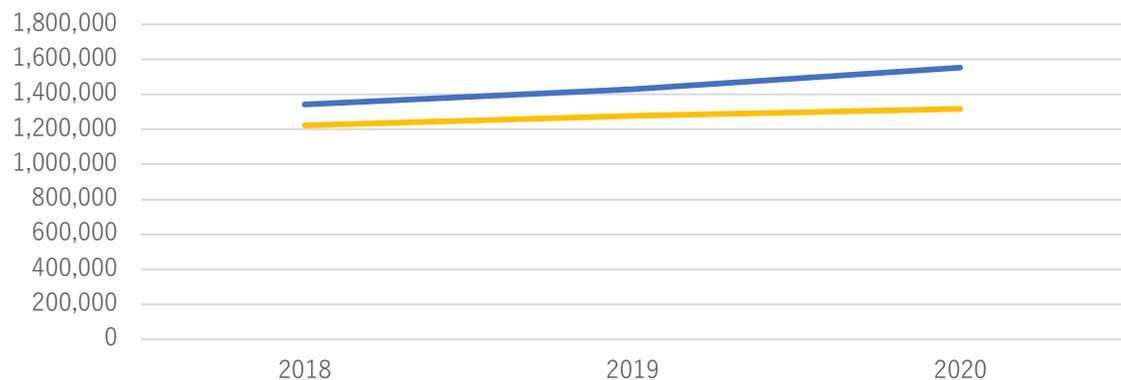


協会けんぽ + 国保における糖尿病の1人当たり医療費の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

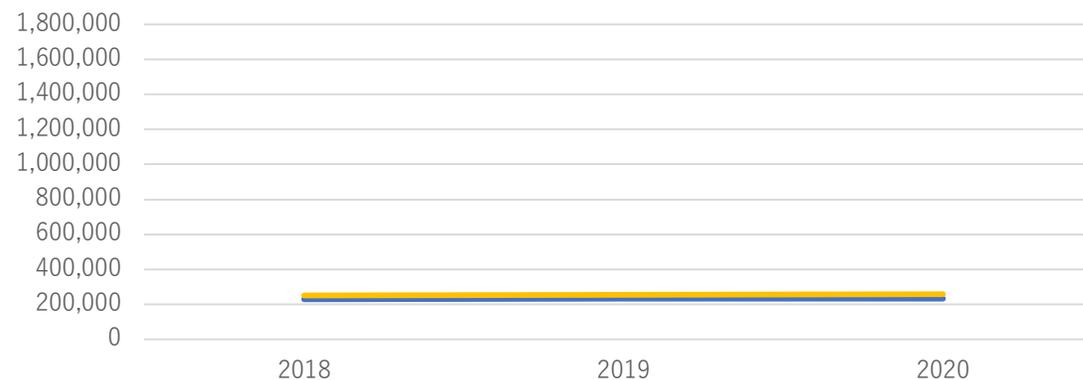
入院 + 外来



入院

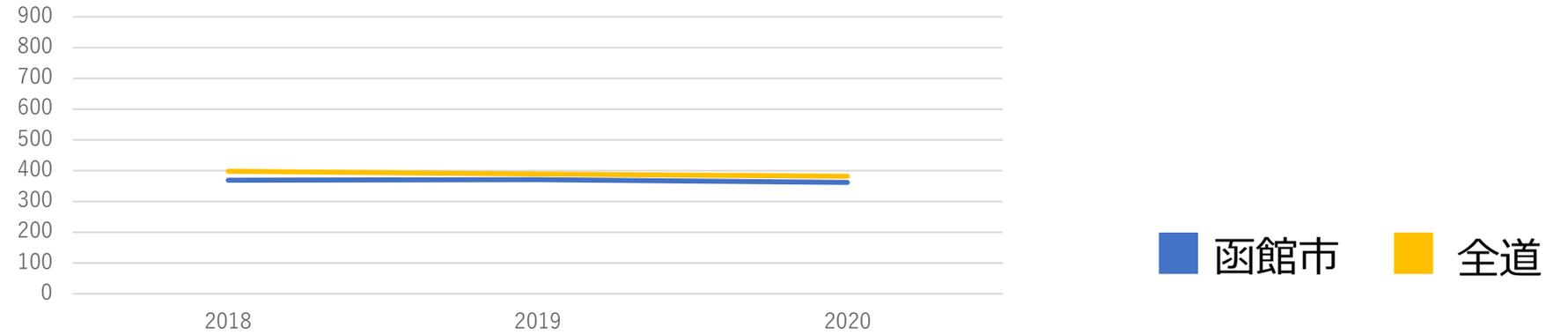


外来

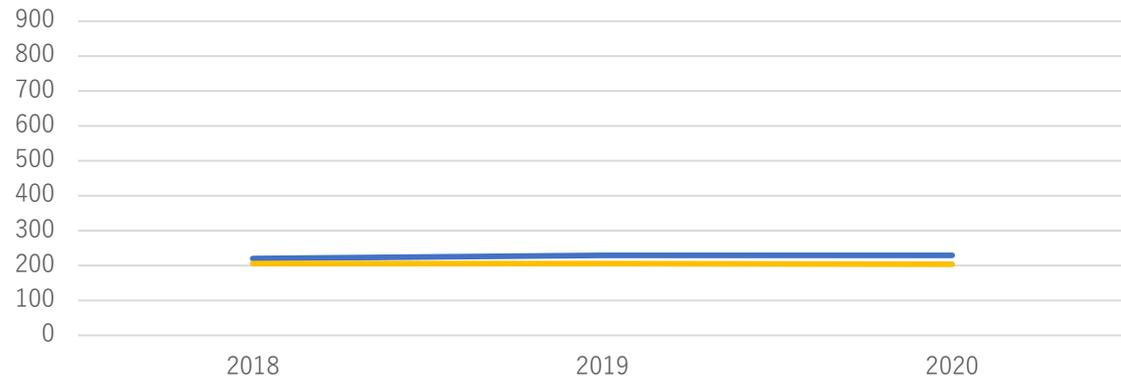


協会けんぽ + 国保における糖尿病の受診率（100人あたり件数）の全道との比較 （年次推移2018年～2020年） 入院・外来別

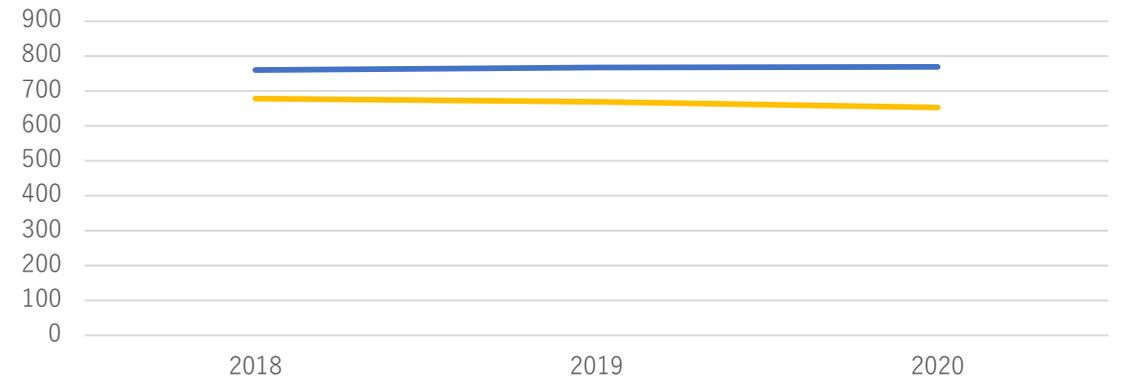
入院 + 外来



入院

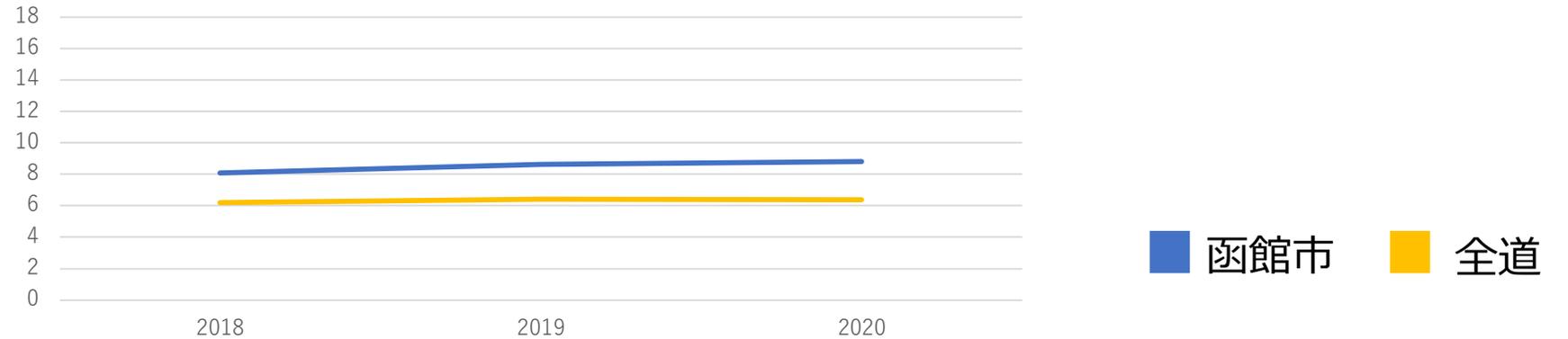


外来

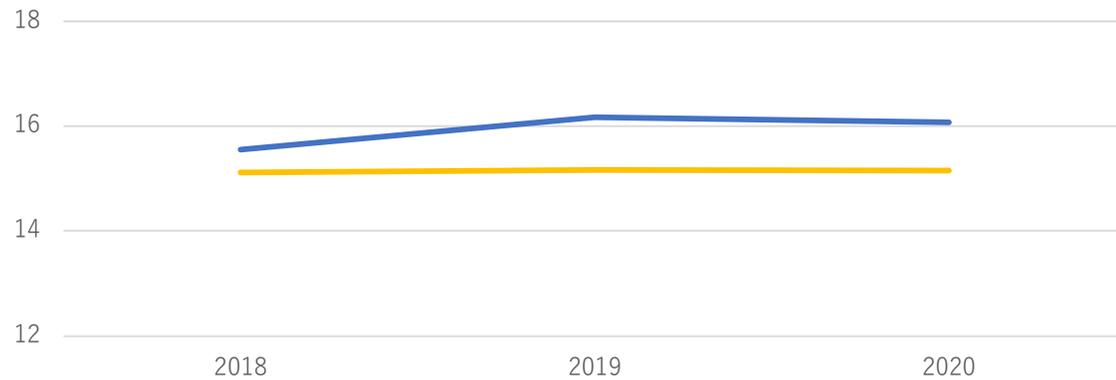


協会けんぽ + 国保における糖尿病の**1件あたり日数**の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

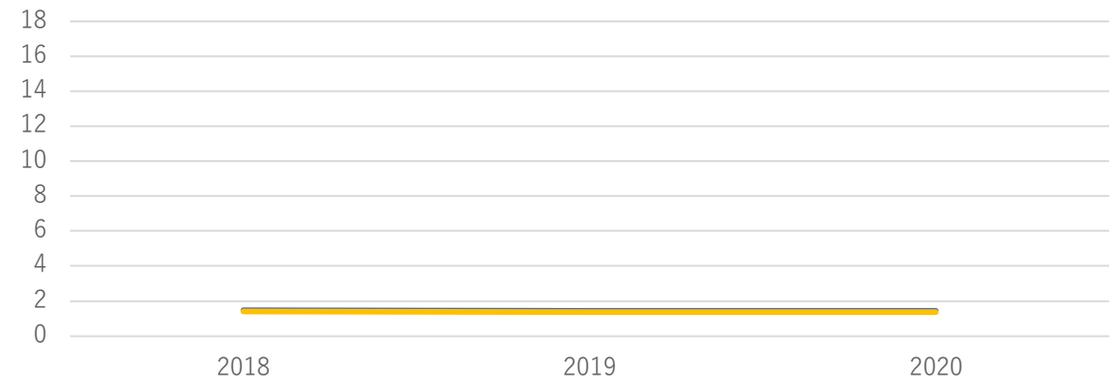
入院+外来



入院

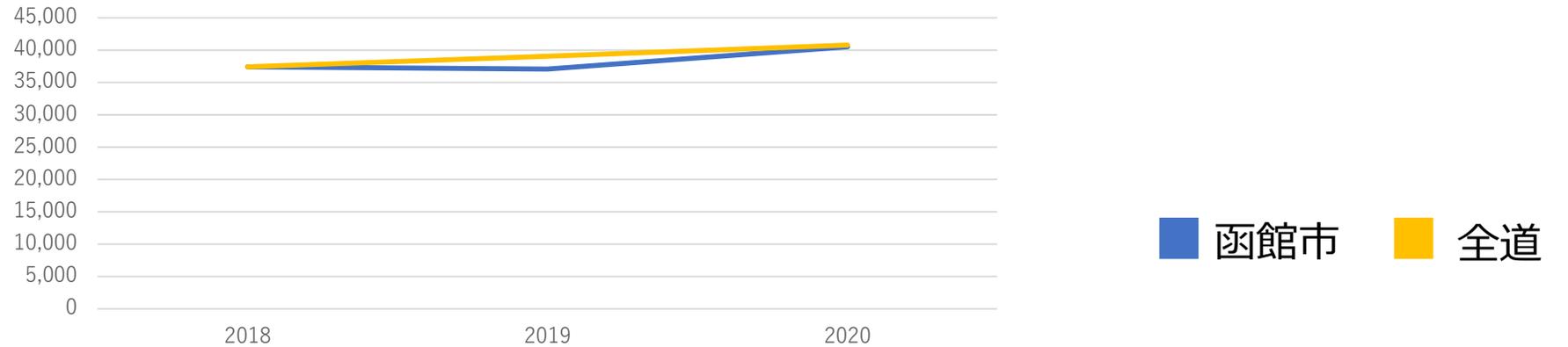


外来

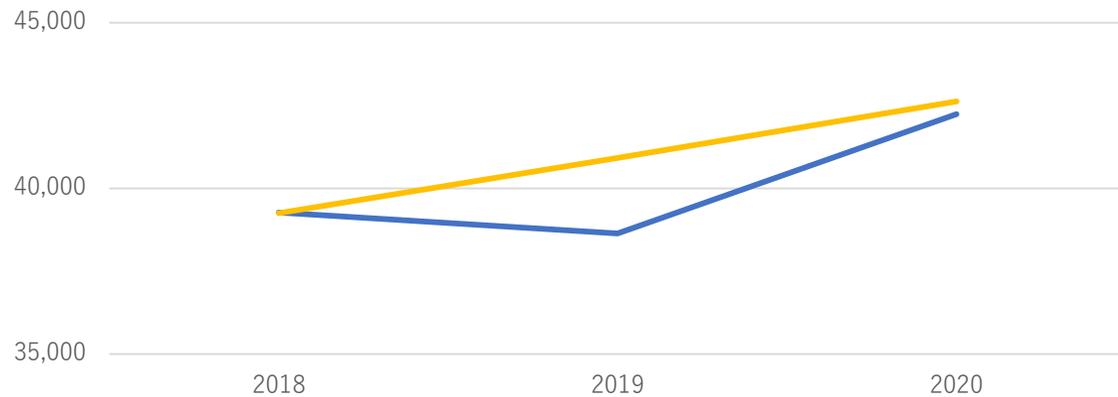


協会けんぽ + 国保における糖尿病の1日あたり医療費の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

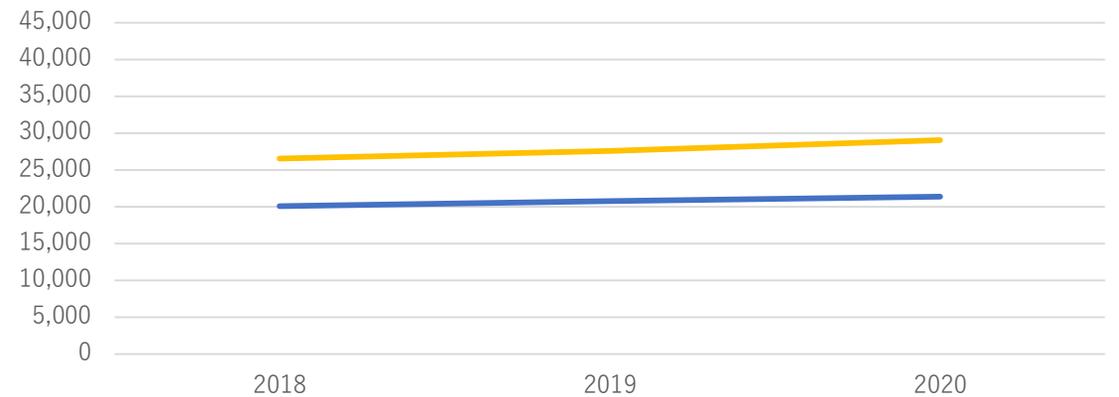
入院 + 外来



入院



外来



2020年協会けんぽ＋国保における糖尿病医療費のまとめ

糖尿病の医療費に関して、全道と比較した函館市の状況は、

- 1人当たりの医療費が全道と比較して高額である（全道 994,965円 vs. 函館市 1,292,122円）。特に入院の医療費が高額である（全道 1,317,851円 vs. 函館市 1,554,012円）
- 医療費の3要素でみると、

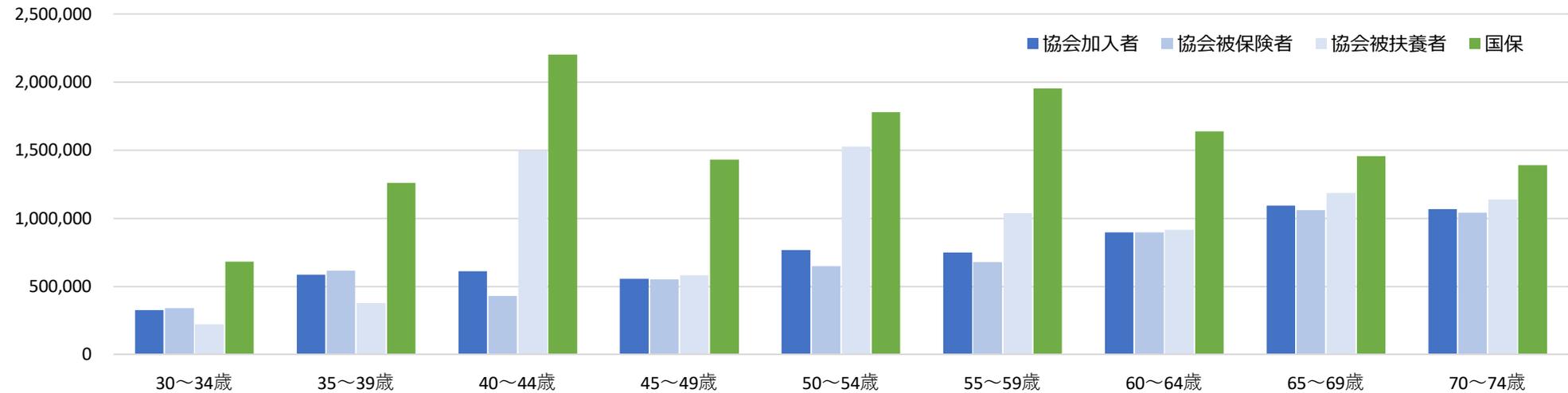
受診率 ： 中年・壮年期の入院、高齢期の外来が全道より高い（レセプトが多く発生している）。
1件当たり日数 ： ほぼ全年代で入院日数が全道より長い。
1日当たり医療費 ： 入院・外来とも全年代で全道とほぼ同様

一人当たり医療費はここ3年間で増加傾向あり、内訳としては1件当たり日数と1件当たり医療費が増加傾向

全道と比較して、年間の受診・入院回数が多く、入院日数も長いことから、原因の一つとしては、例えば血糖コントロール不良や合併症などにより糖尿病の重症度が高い可能性が考えられる。

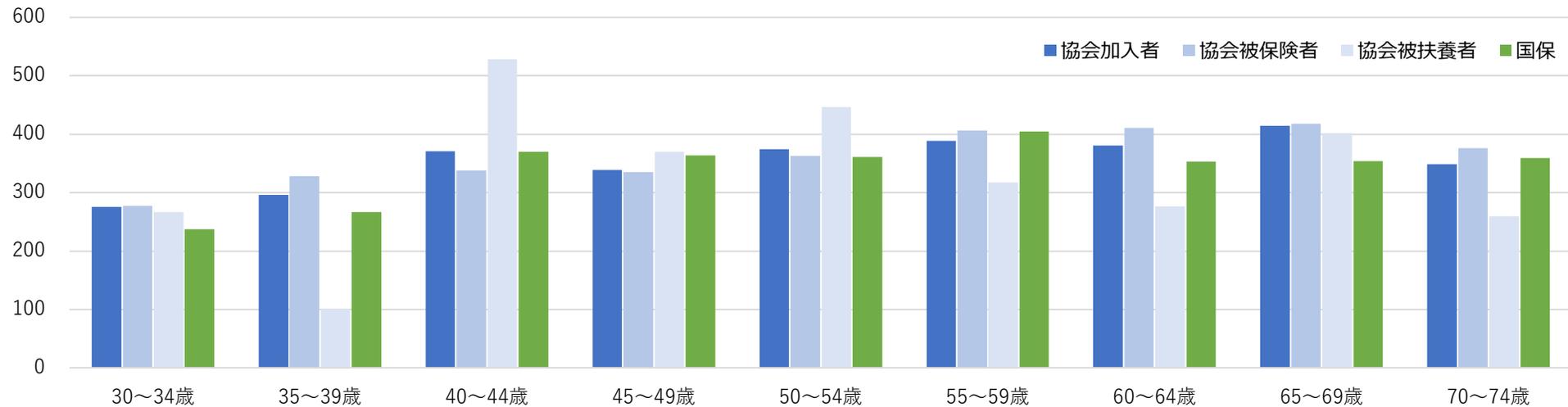
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（1）

糖尿病の1人当たり医療費



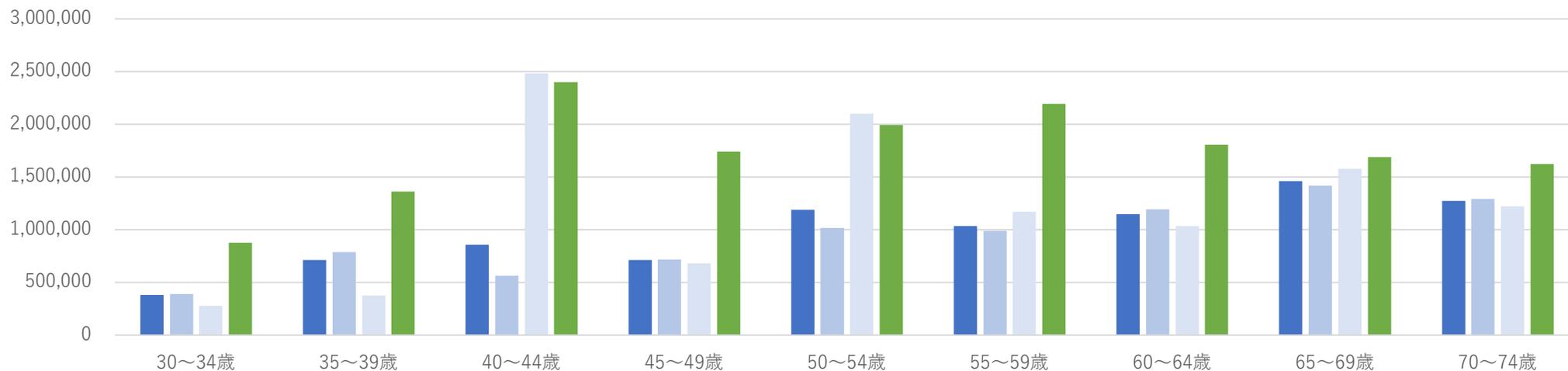
1人当たり医療費では国保が協会けんぽよりも高額

糖尿病の1人当たり件数（受診率）

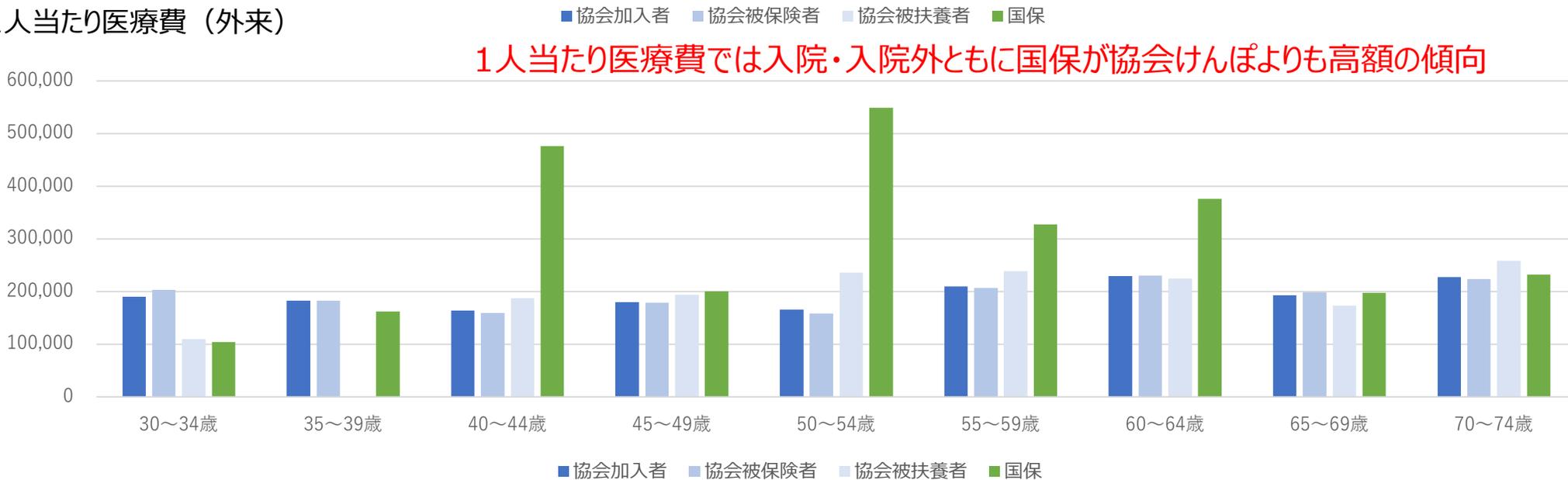


協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（2）

糖尿病の1人当たり医療費（入院）

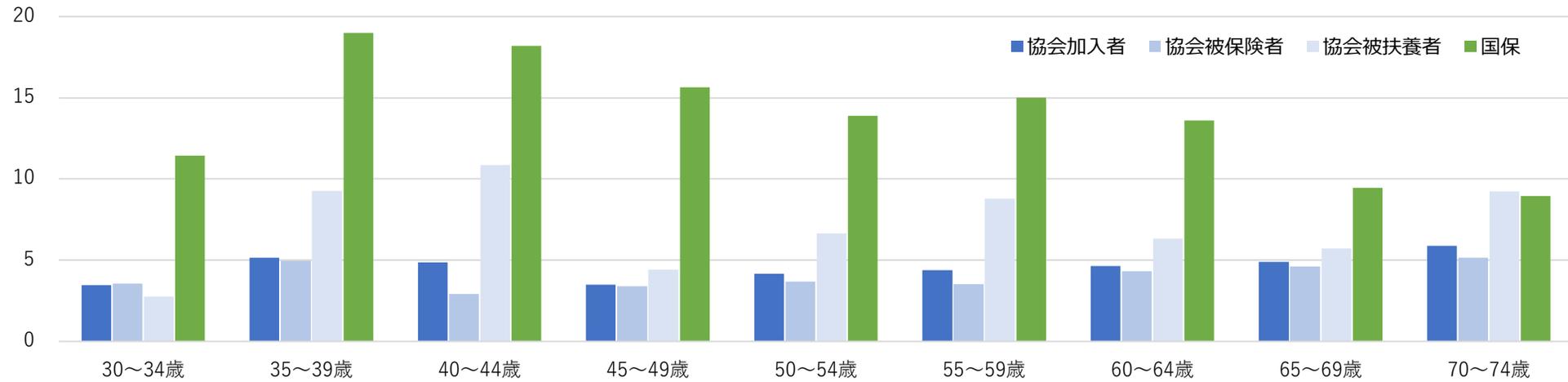


糖尿病の1人当たり医療費（外来）



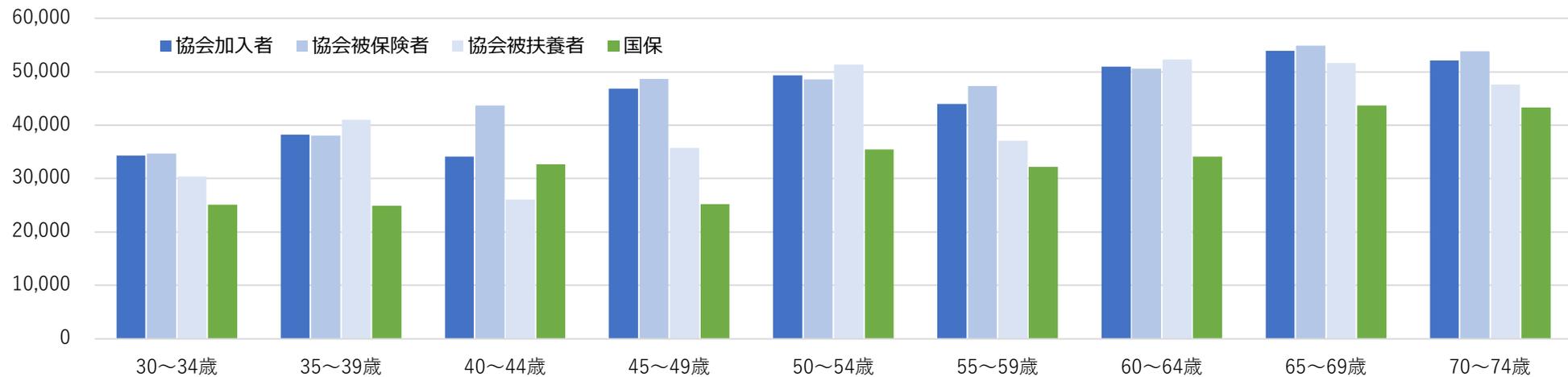
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（3）

糖尿病の1件当たり日数



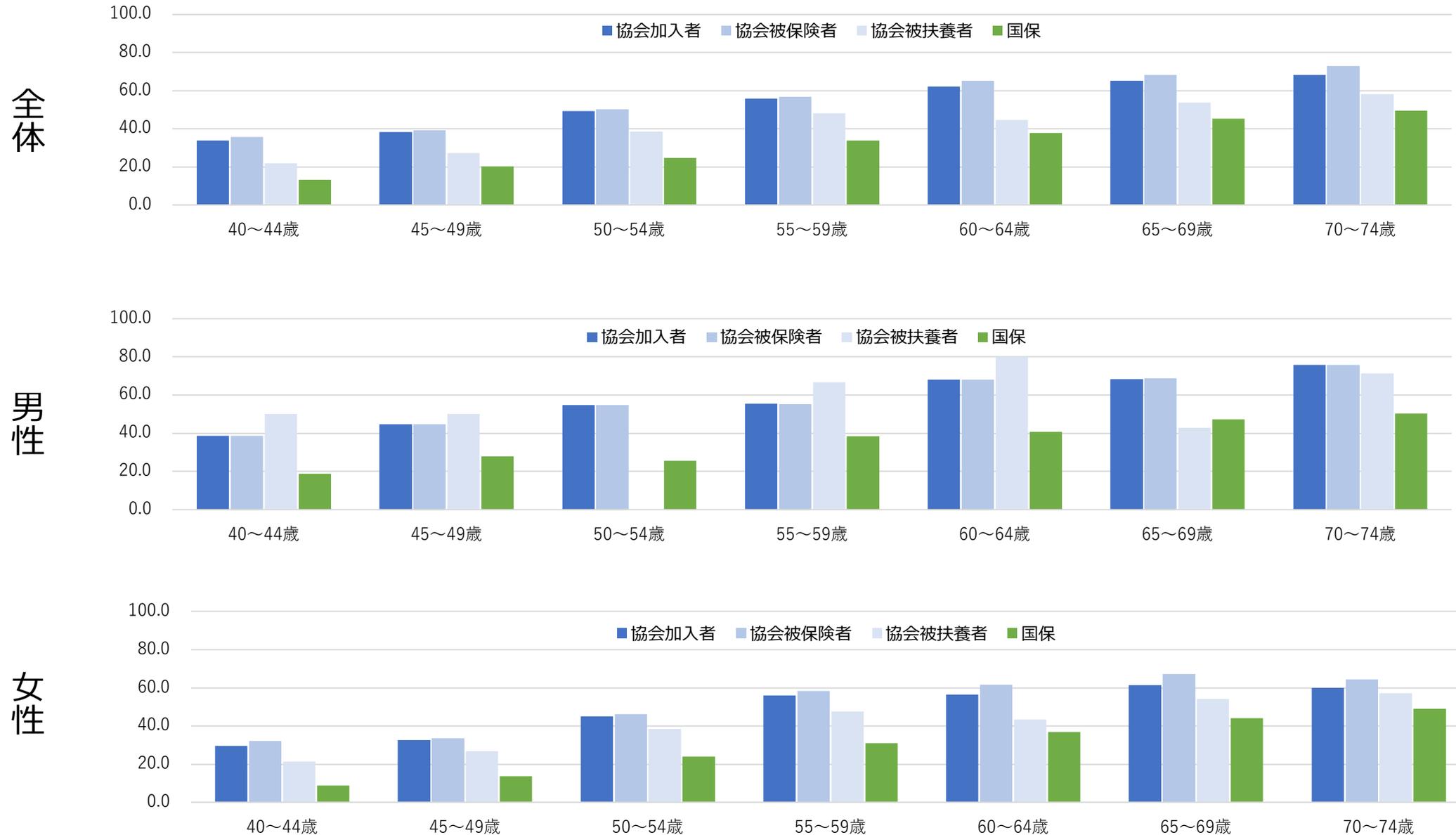
1件当たり日数も国保が協会けんぽよりも長い

糖尿病の1日当たり医療費



1日当たり医療費は協会けんぽが国保よりも高額

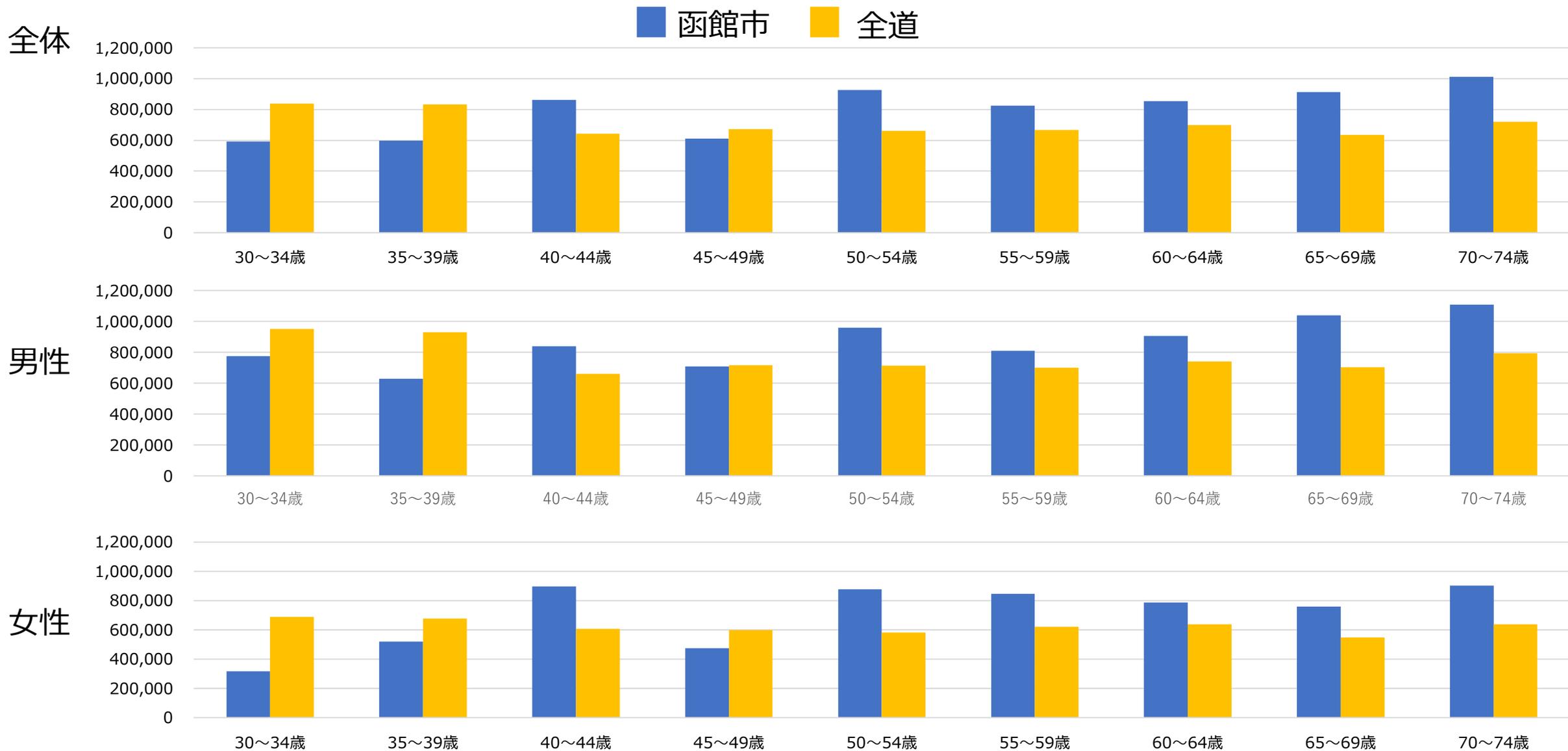
健診受診者におけるHbA1c 5.6%以上の者の頻度



HbA1c5.6%以上の境界域の者は男女とも協会けんぽ加入者で頻度が高い

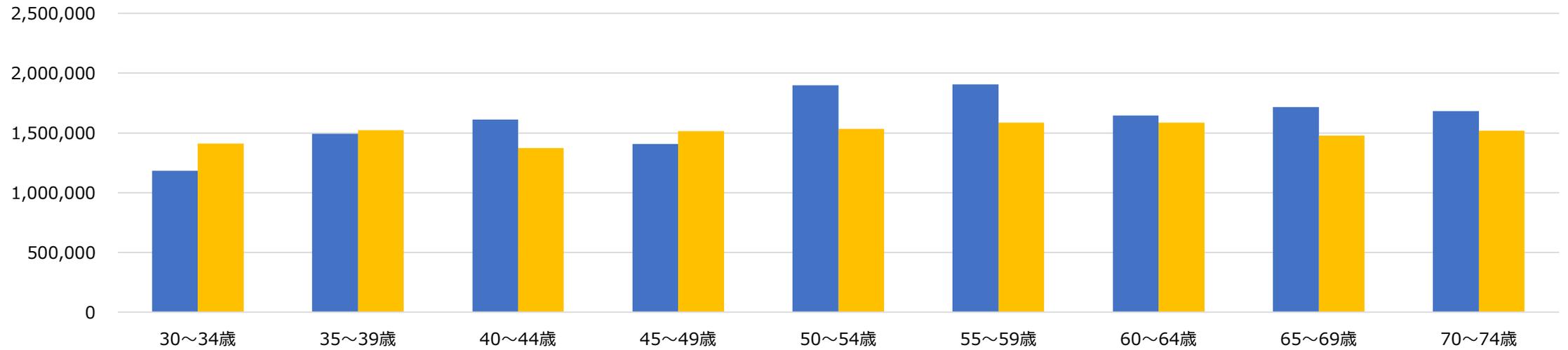
高血圧の医療費と健診

2020年協会けんぽ + 国保における高血圧の1人当たり医療費の全道との比較

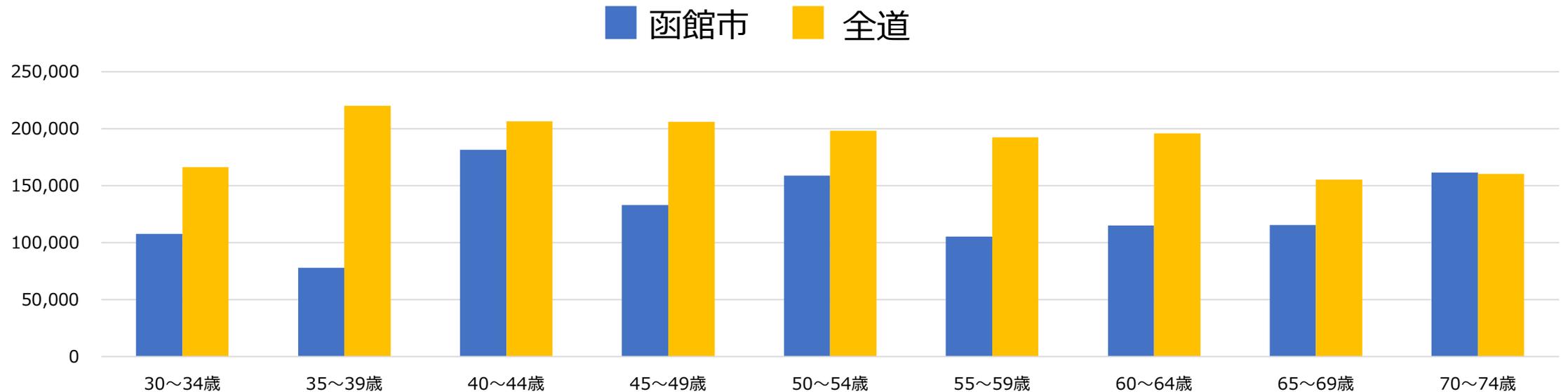


2020年協会けんぽ + 国保における高血圧の1人当たり医療費の全道との比較 (入院・外来別)

入院

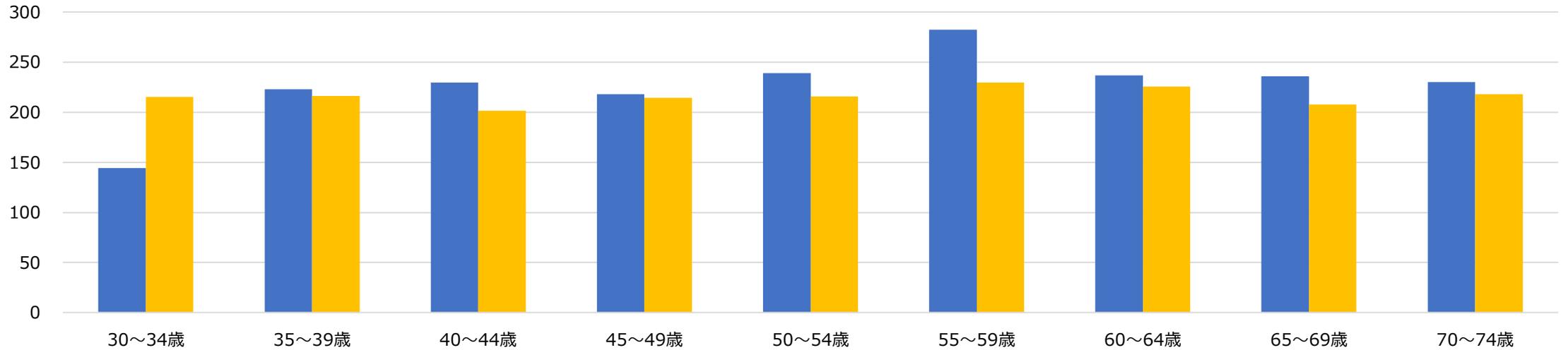


外来

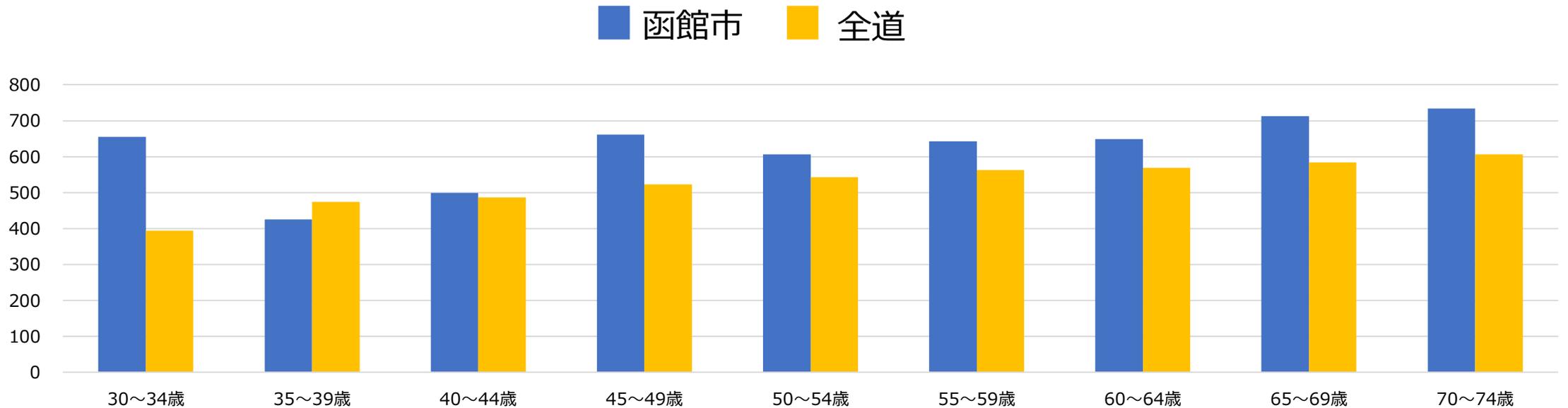


2020年協会けんぽ + 国保における高血圧の受診率（100人あたり件数）の全道との比較 （入院・外来別）

入院

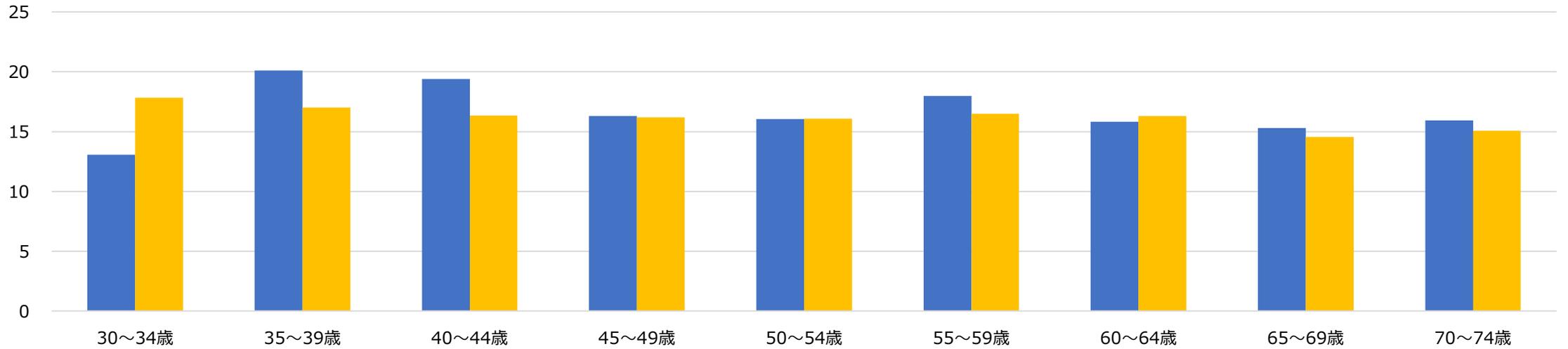


外来

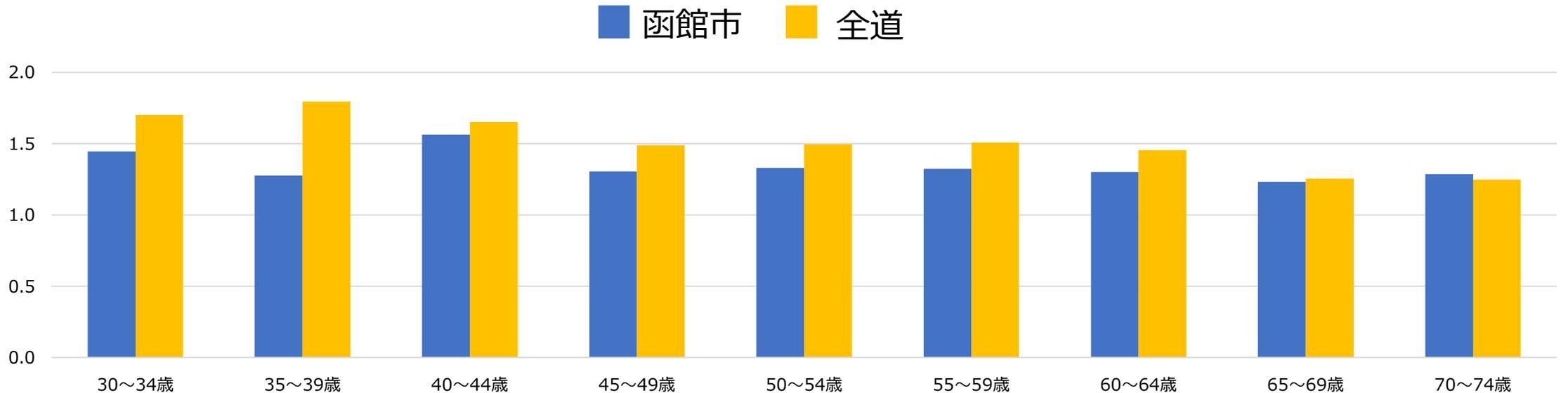


2020年協会けんぽ + 国保における高血圧の1件あたり日数の全道との比較 (入院・外来別)

入院

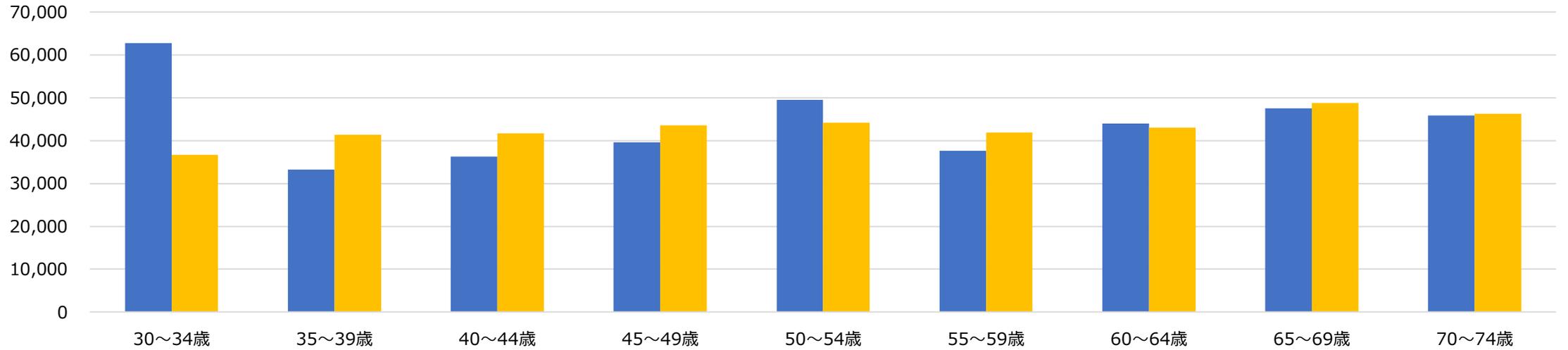


外来

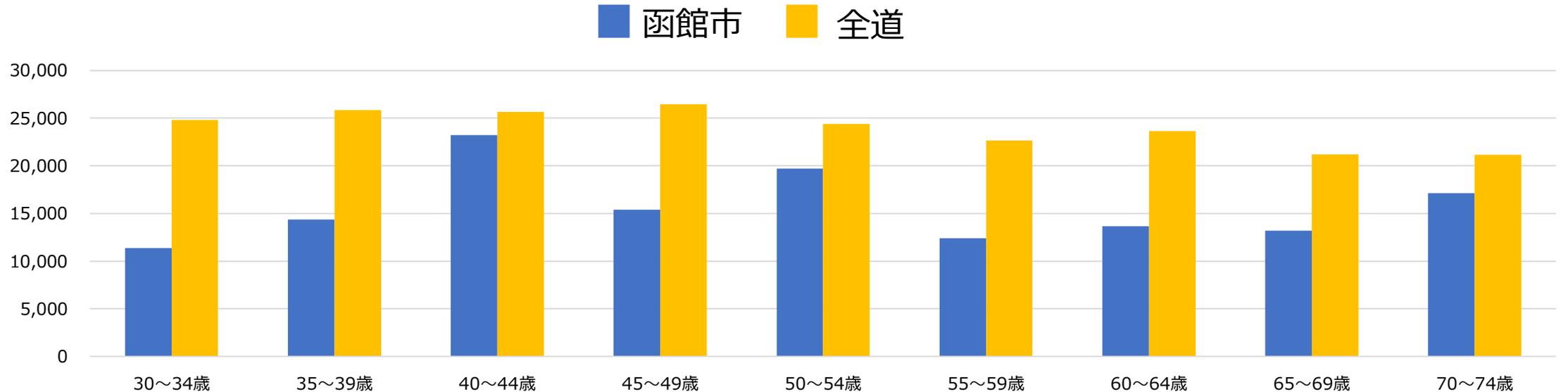


2020年協会けんぽ + 国保における高血圧の**1日あたり医療費**の全道との比較 (入院・外来別)

入院

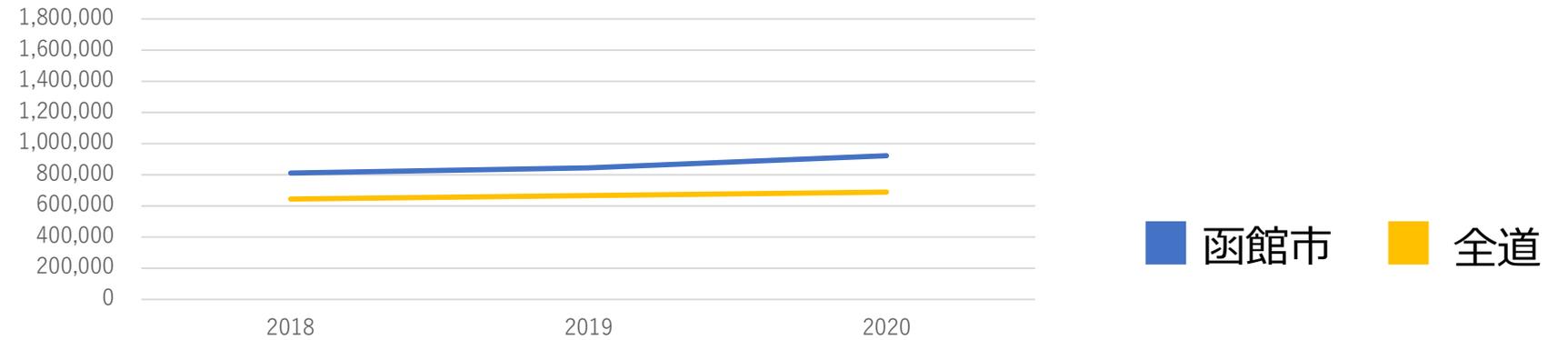


外来

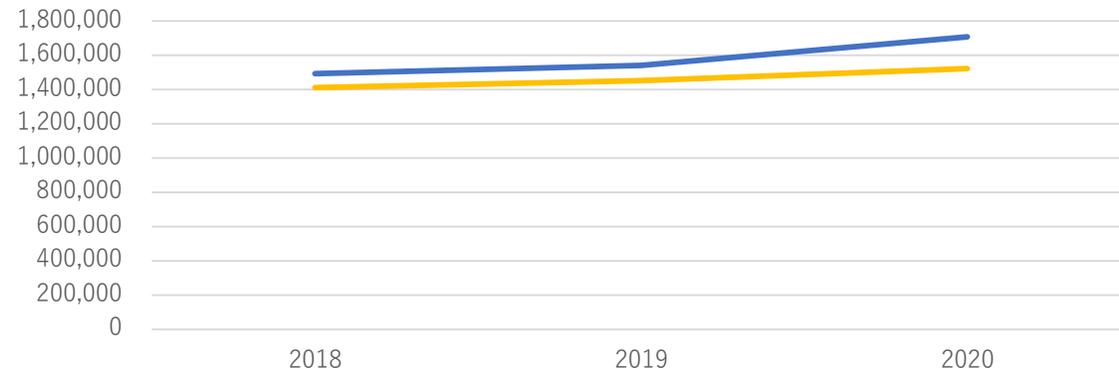


協会けんぽ + 国保における高血圧の1人当たり医療費の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

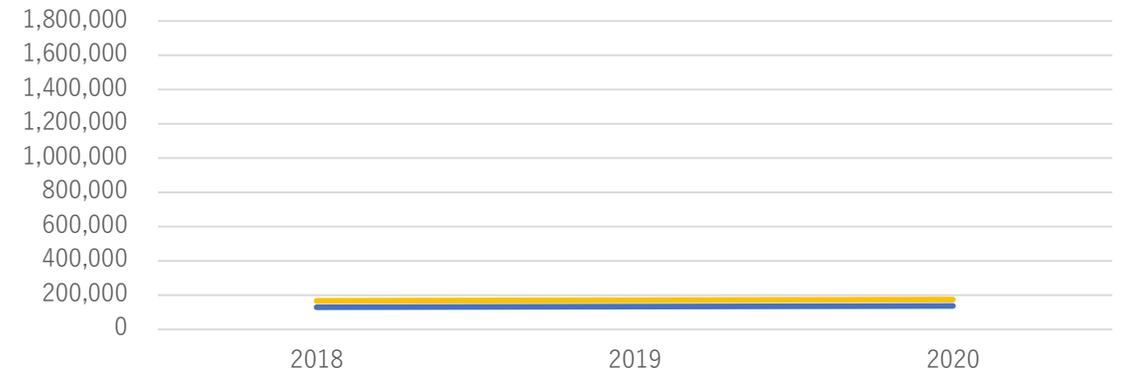
入院 + 外来



入院

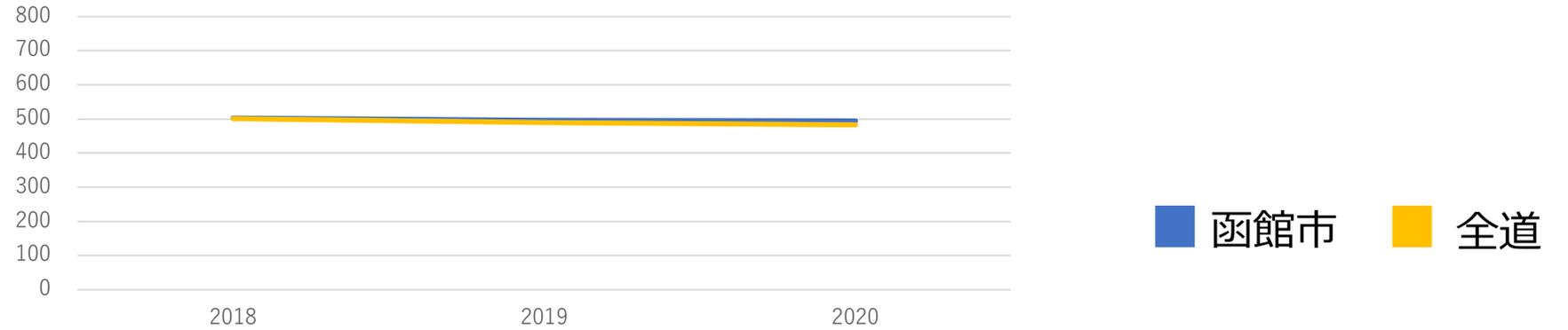


外来

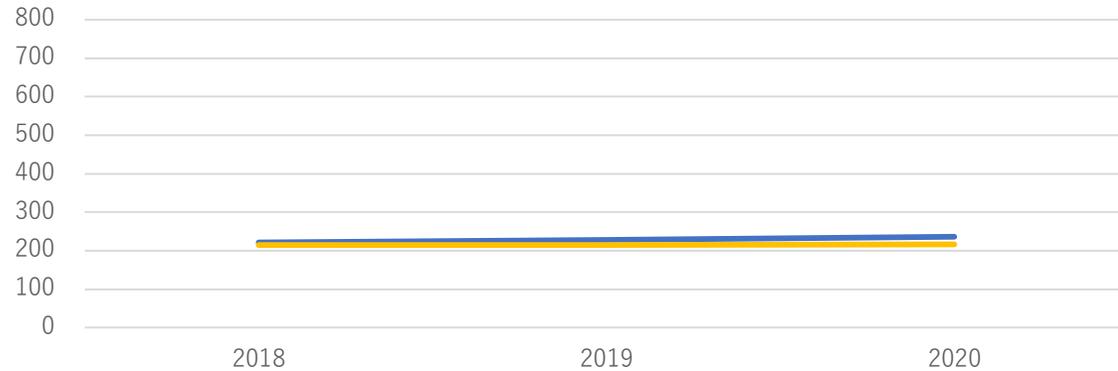


協会けんぽ + 国保における高血圧の受診率（100人あたり件数）の全道との比較 （年次推移2018年～2020年） 入院・外来別

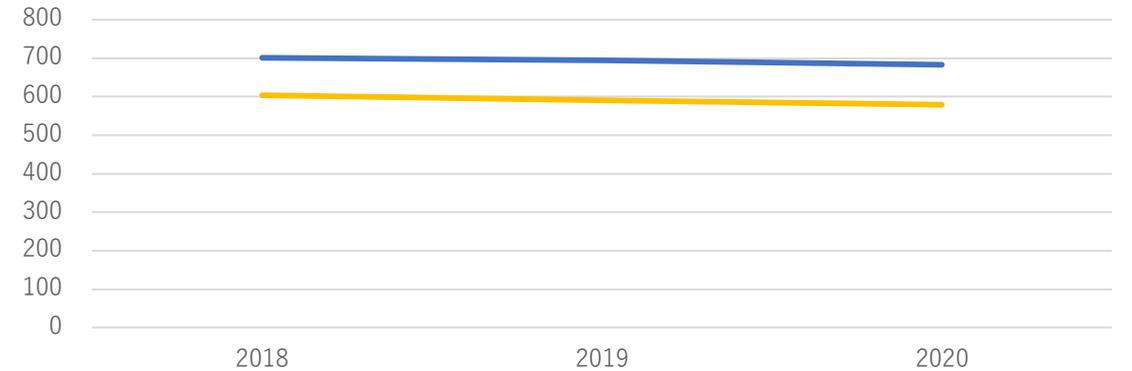
入院 + 外来



入院

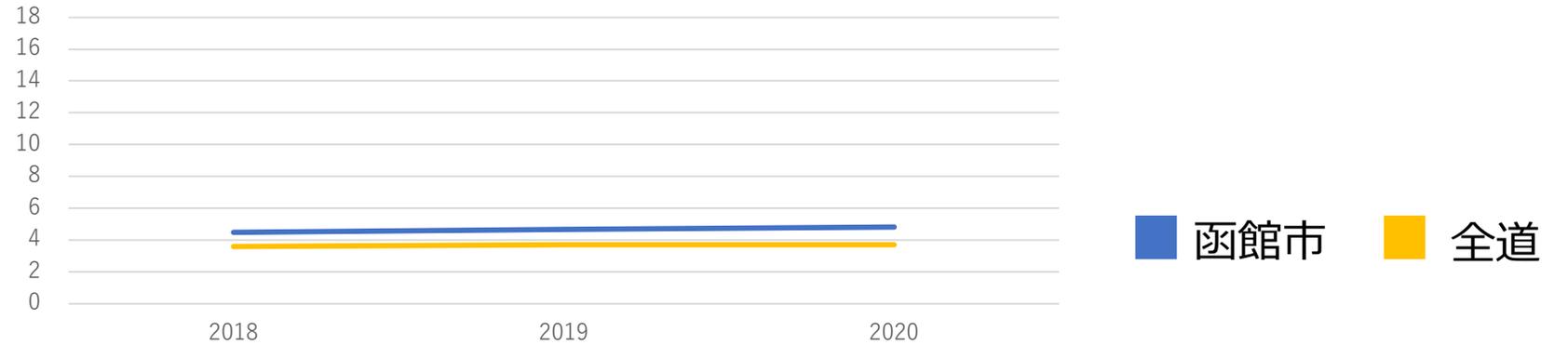


外来

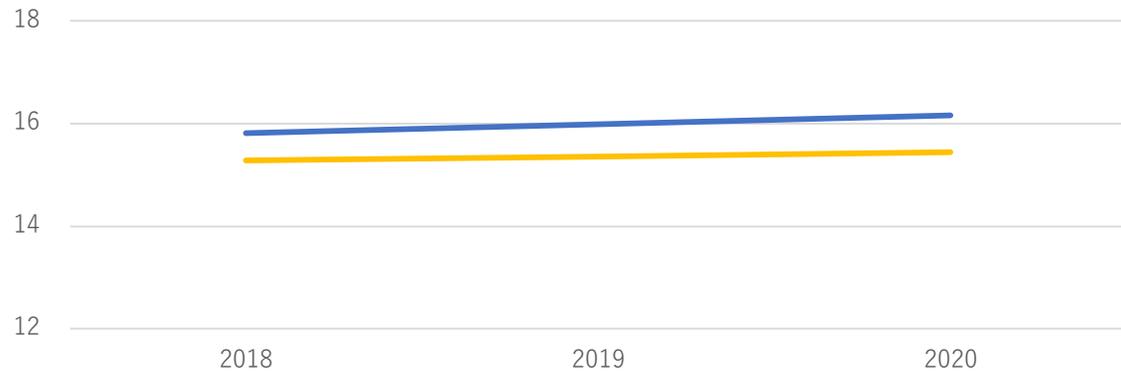


協会けんぽ + 国保における高血圧の**1件あたり日数**の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

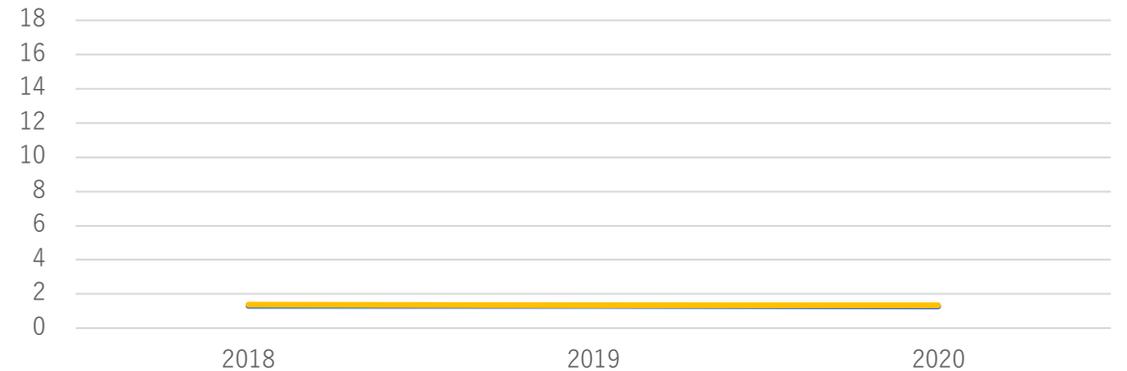
入院 + 外来



入院

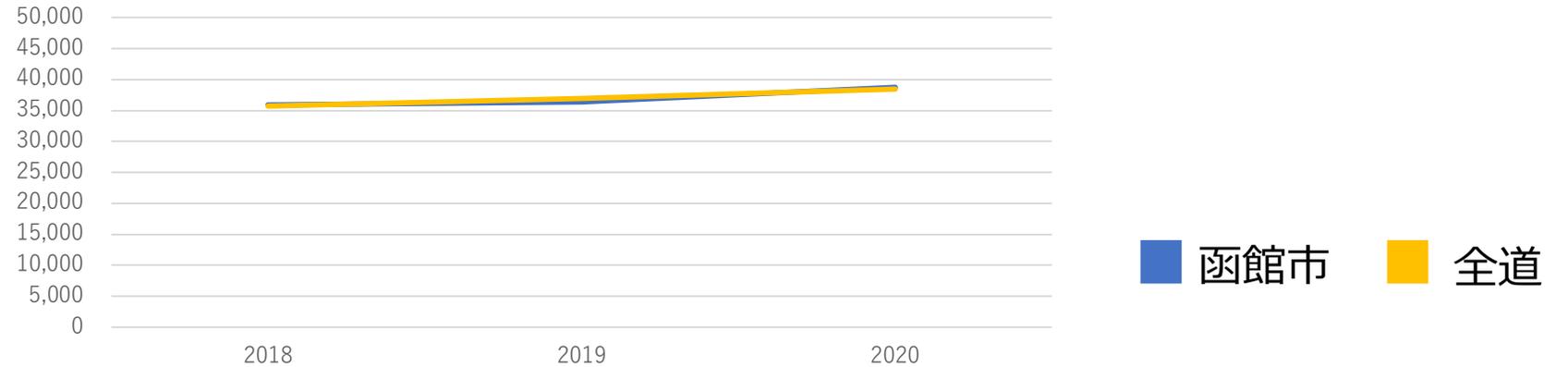


外来

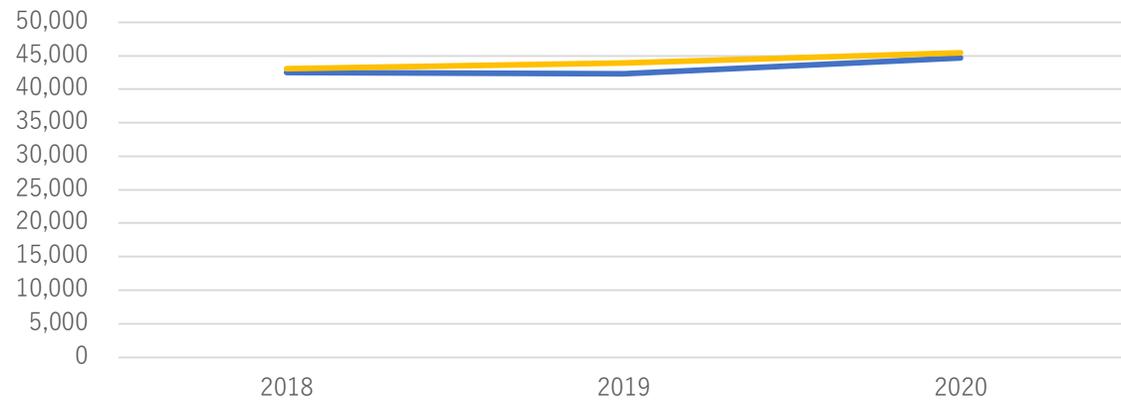


協会けんぽ + 国保における高血圧の**1日あたり医療費**の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

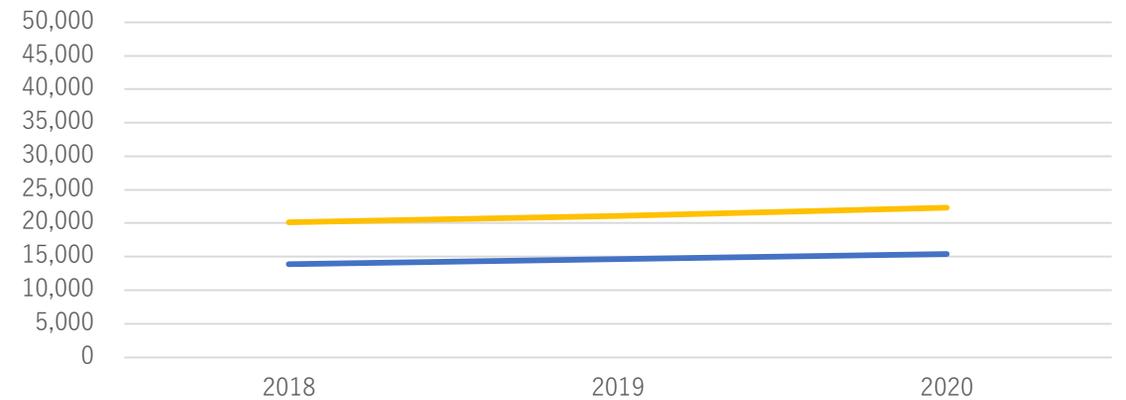
入院 + 外来



入院



外来



2020年協会けんぽ＋国保における高血圧医療費のまとめ

高血圧の医療費に関して、全道と比較した函館市の状況は、

- 1人当たりの医療費が50歳以上で全道と比較して高額である（全道 689,580円 vs. 函館市 922,366円）。特に入院の医療費が高額である（全道 1,523,816円 vs. 函館市 1,708,655円）
- 医療費の3要素でみると、

受診率 : 入院・外来とも幅広い年齢層で全道より高い（レセプトが多く発生している）。

1件当たり日数 : 入院について全道よりやや長い傾向。

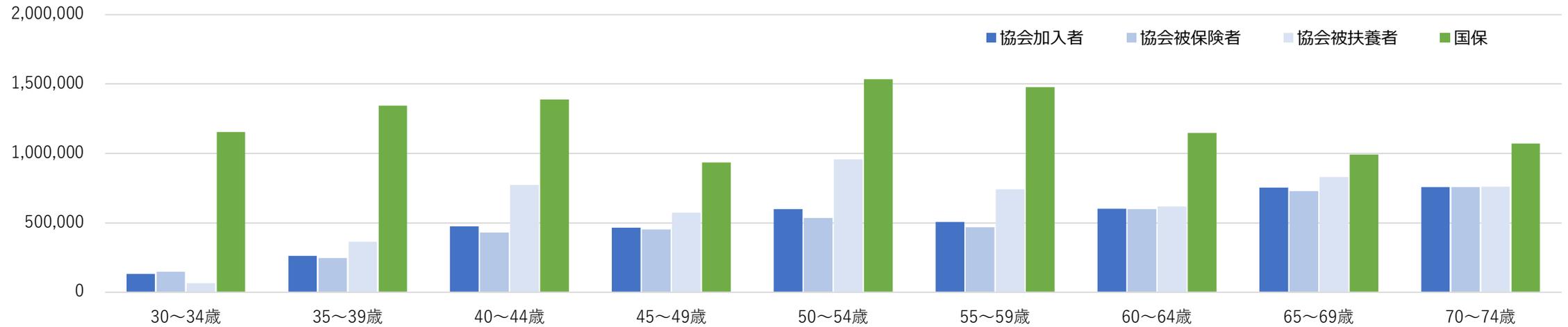
1日当たり医療費 : 全体的にみて入院・外来ともに全道とほぼ同様か少ない傾向

一人当たり医療費はここ3年間で特に入院費で増加、内訳としては1件当たり日数の増加が影響している

全道と比較して、年間の受診・入院回数が多く、入院日数も長いことから、原因の一つとしては、血圧コントロール不良や合併症などにより高血圧の重症度が高い可能性が考えられる。

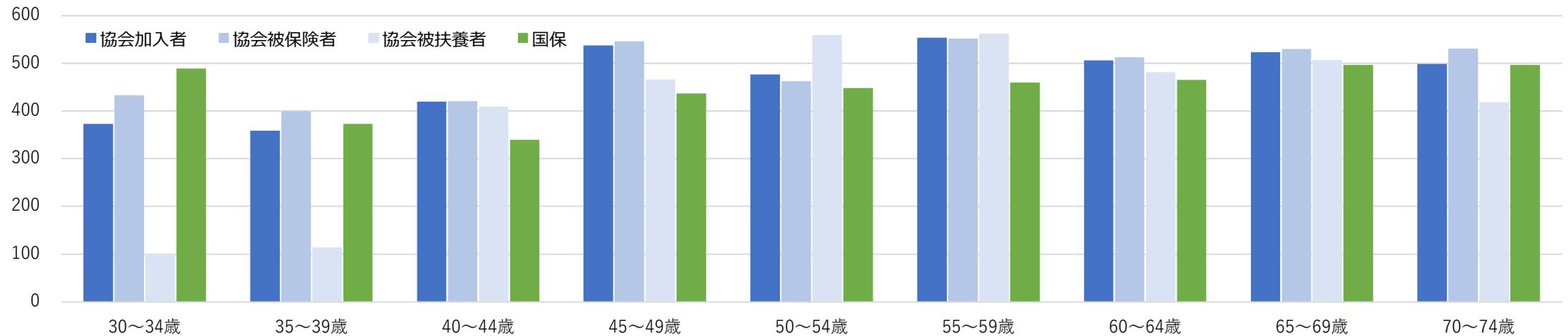
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（1）

高血圧の1人当たり医療費



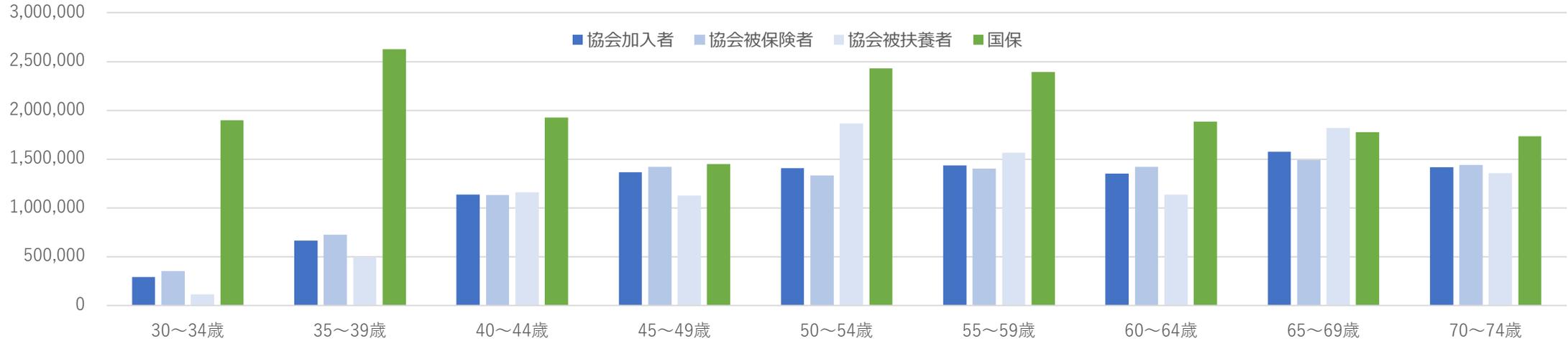
高血圧の1人当たり件数（受診率）

1人当たり医療費は国保が協会けんぽよりも高額



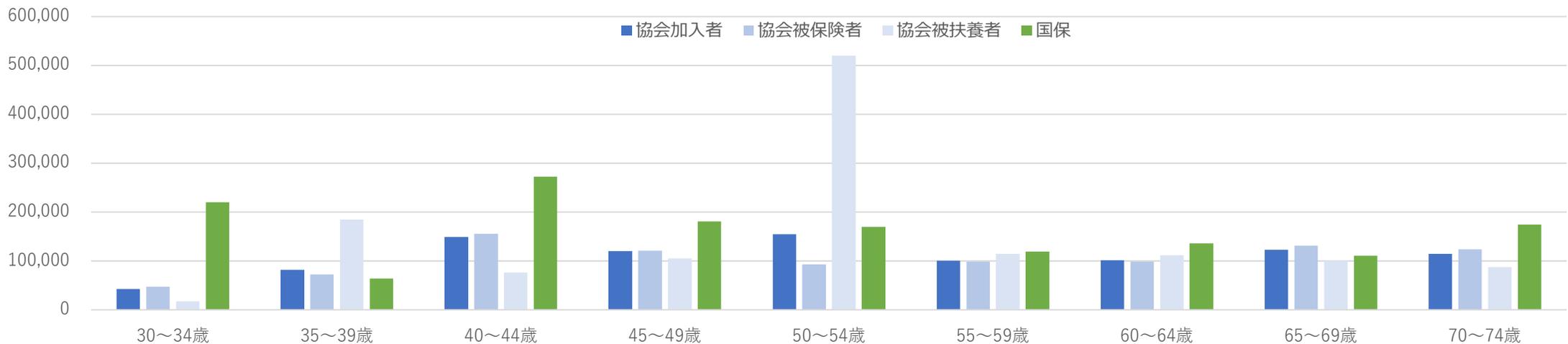
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（2）

高血圧の1人当たり医療費（入院）



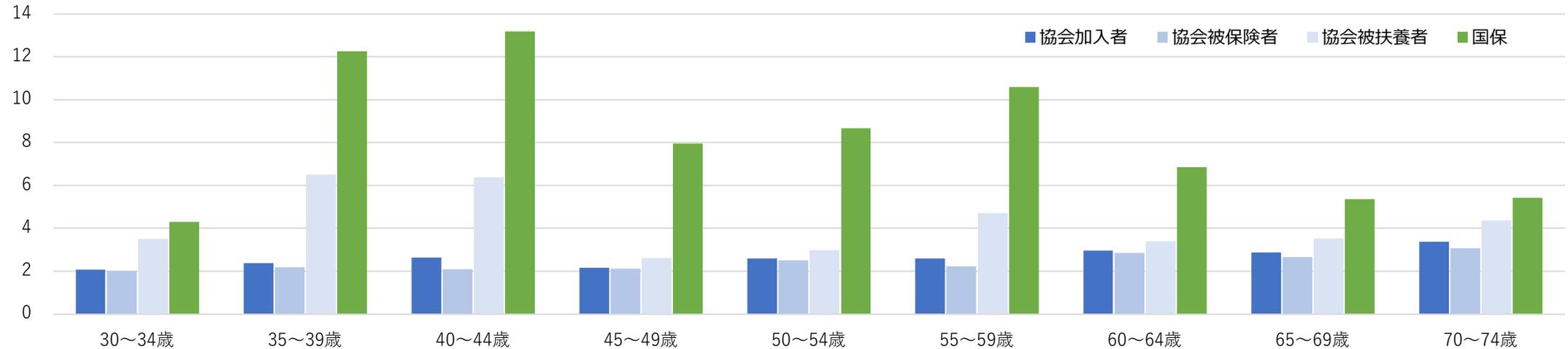
高血圧の1人当たり医療費（外来）

1人当たり医療費は国保が協会けんぽよりも特に入院で高額



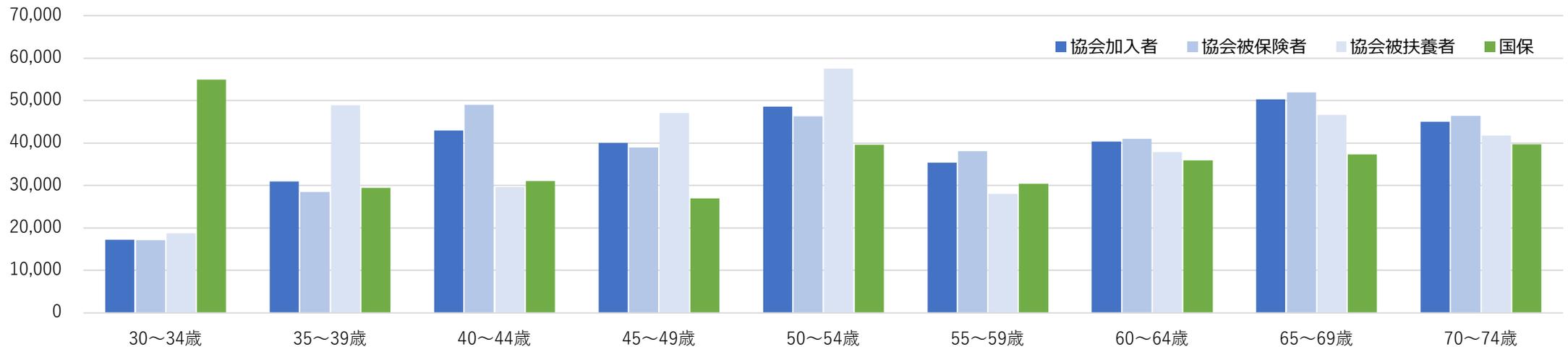
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（3）

高血圧の1件当たり日数

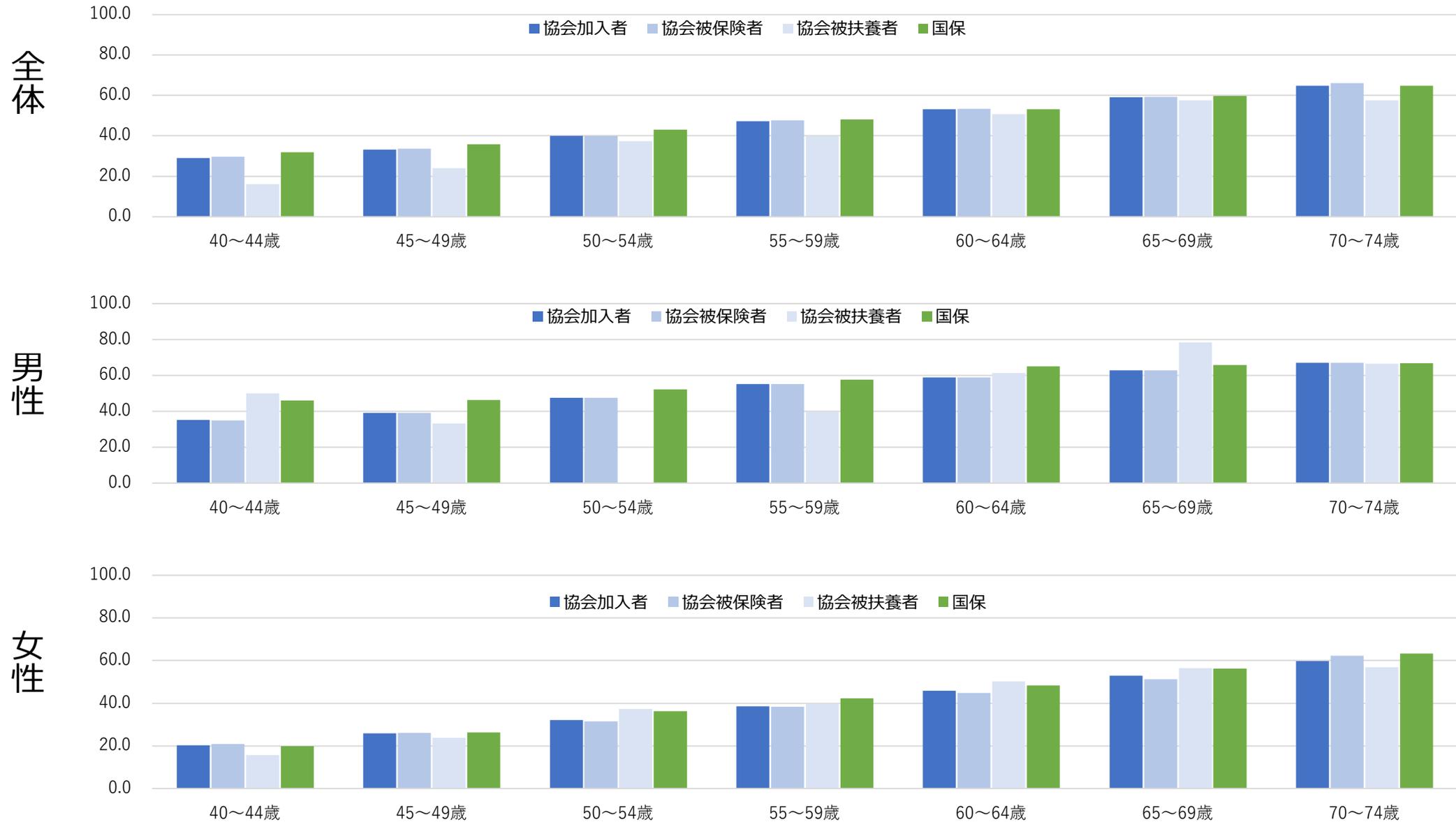


高血圧の1日当たり医療費

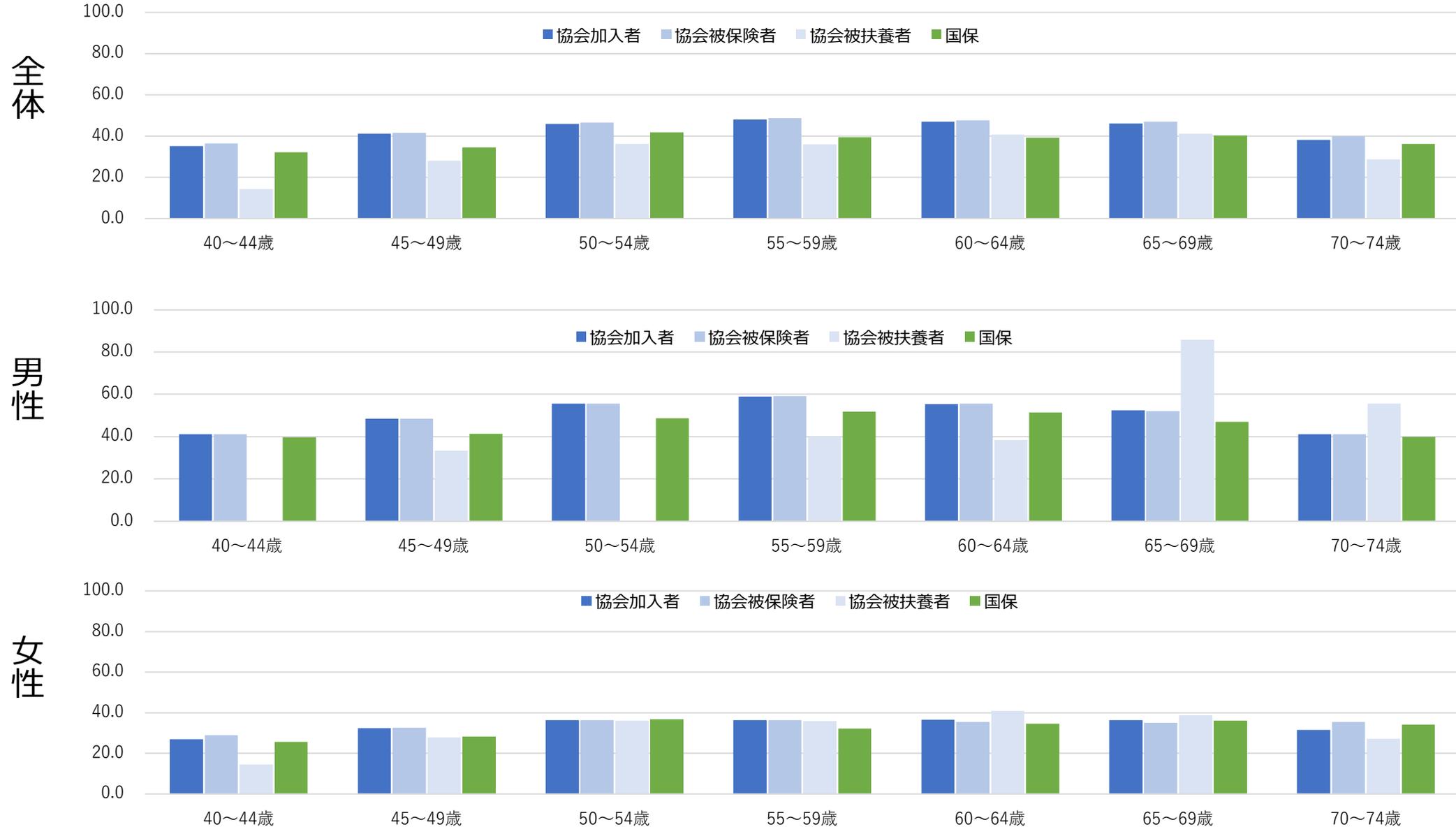
1件当たり日数も国保が協会けんぽよりも長い



健診受診者における収縮期血圧130mmHg以上の者の頻度



健診受診者における拡張期血圧80mmHg以上の者の頻度

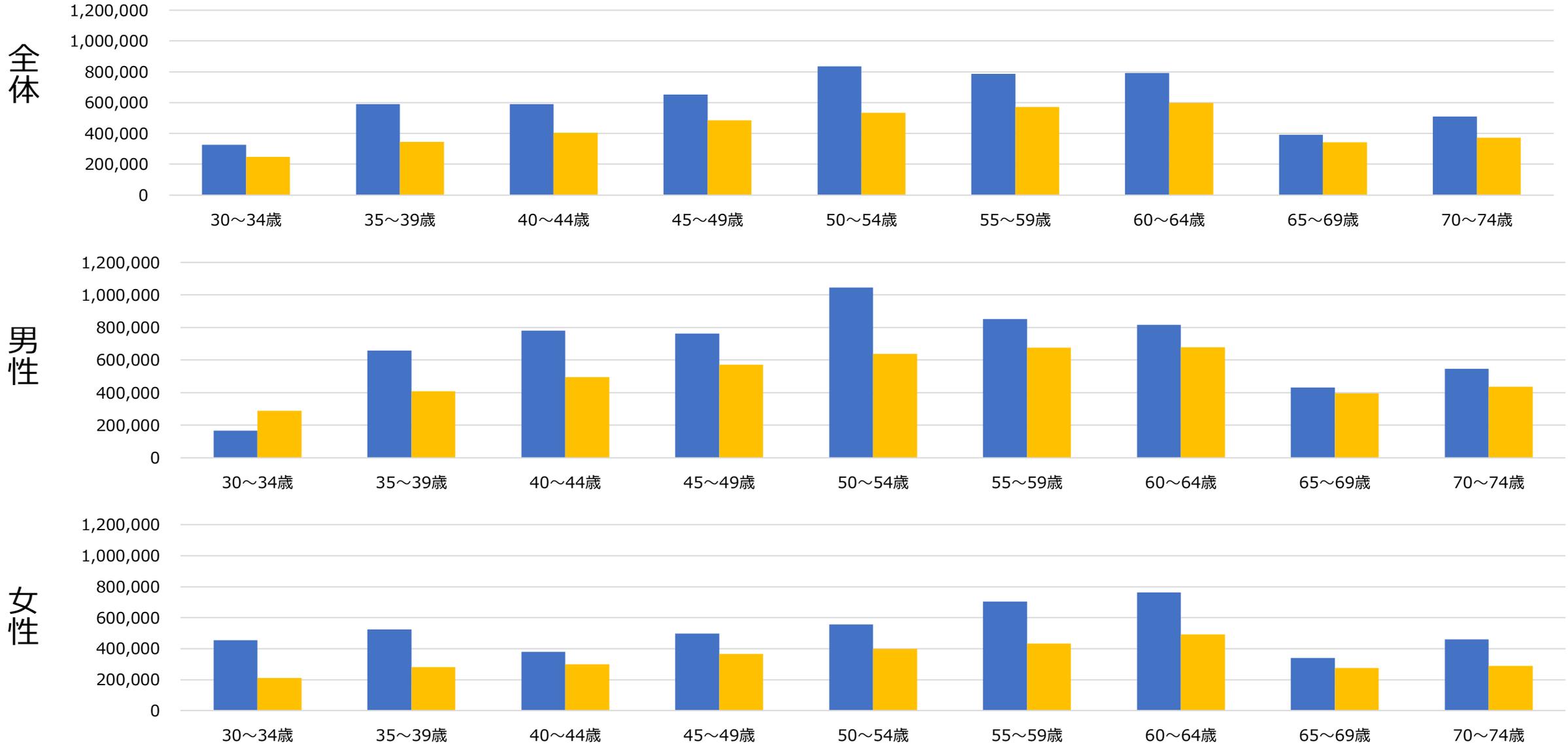


拡張期血圧高めの方は協会けんぽで多い印象

腎疾患の医療費と健診

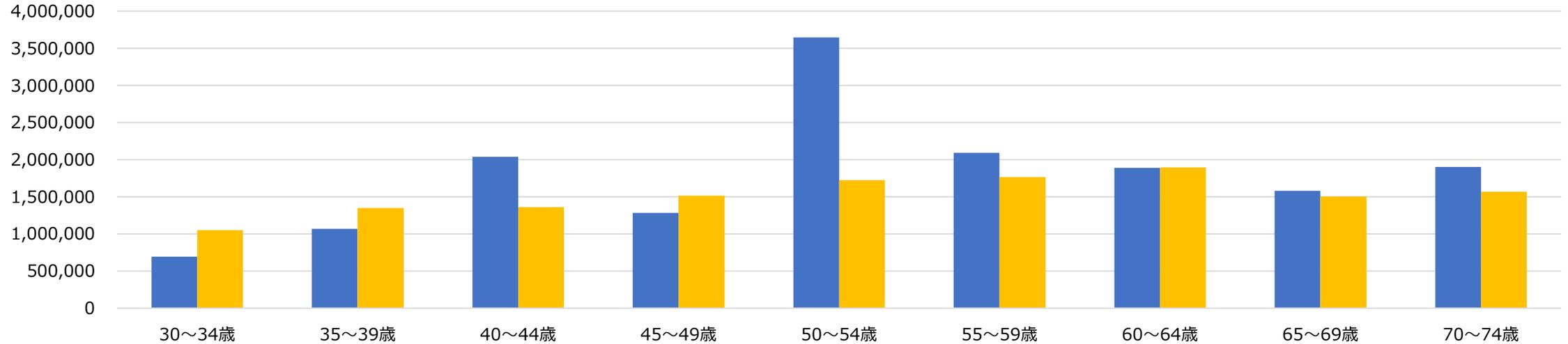
2020年協会けんぽ+国保における腎疾患の1人当たり医療費の全道との比較

■ 函館市 ■ 全道

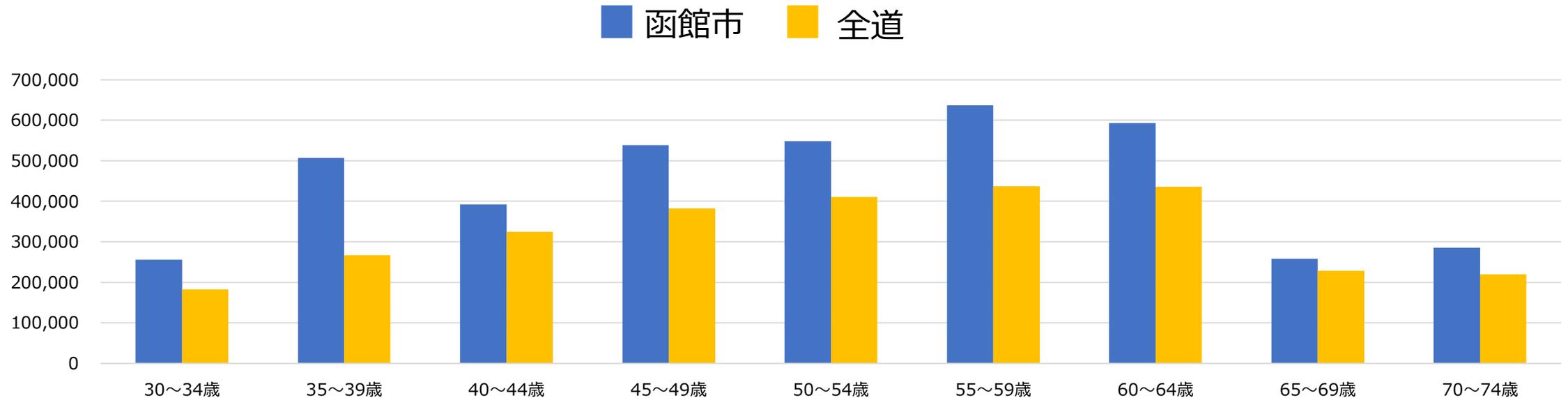


2020年協会けんぽ + 国保における腎疾患の1人当たり医療費の全道との比較 (入院・外来別)

入院

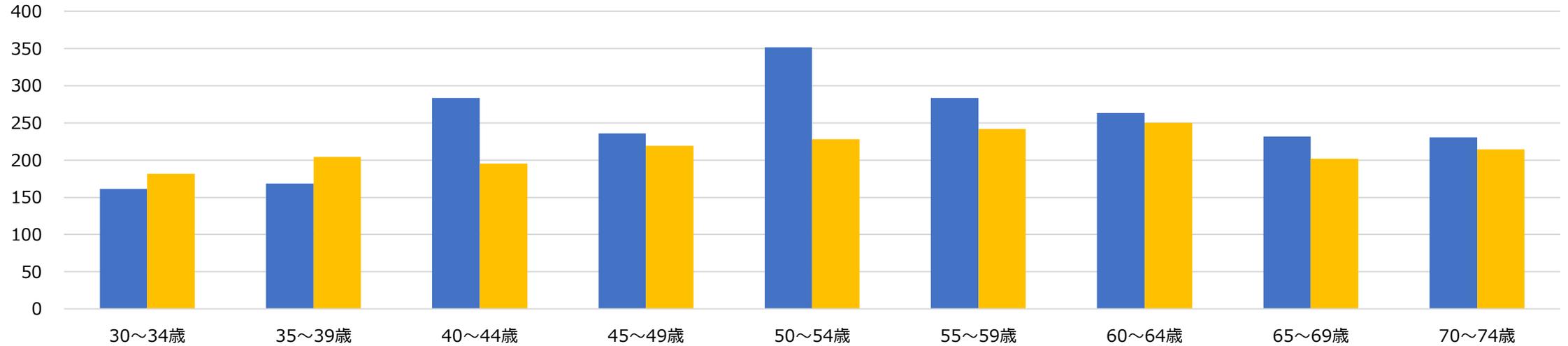


外来

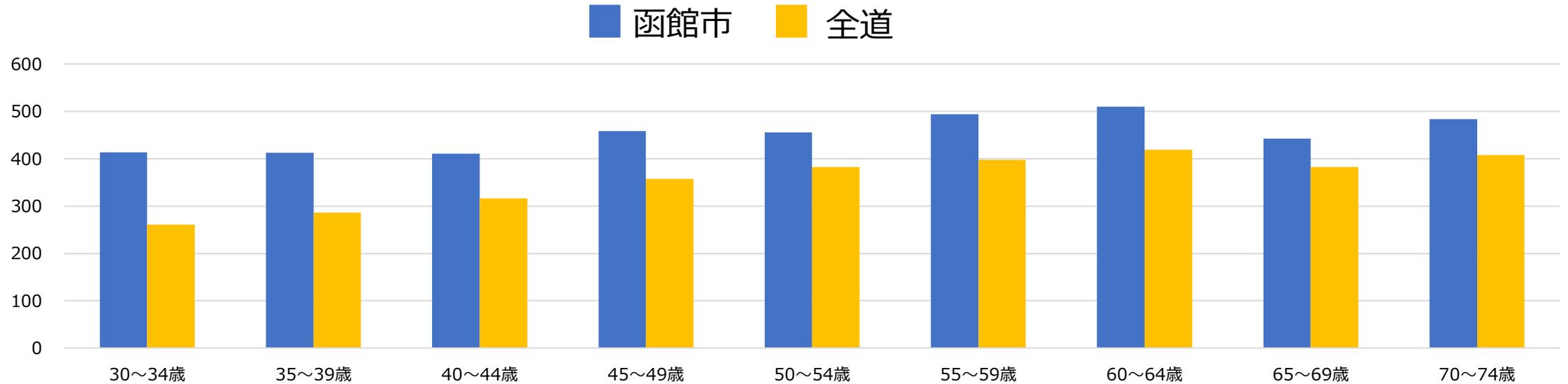


2020年協会けんぽ + 国保における腎疾患の受診率（100人あたり件数）の全道との比較 （入院・外来別）

入院

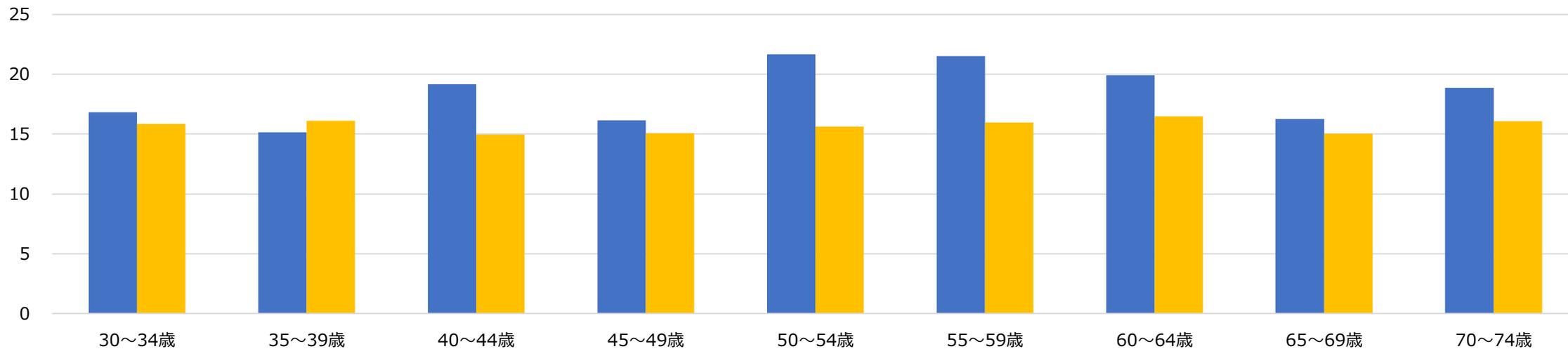


外来

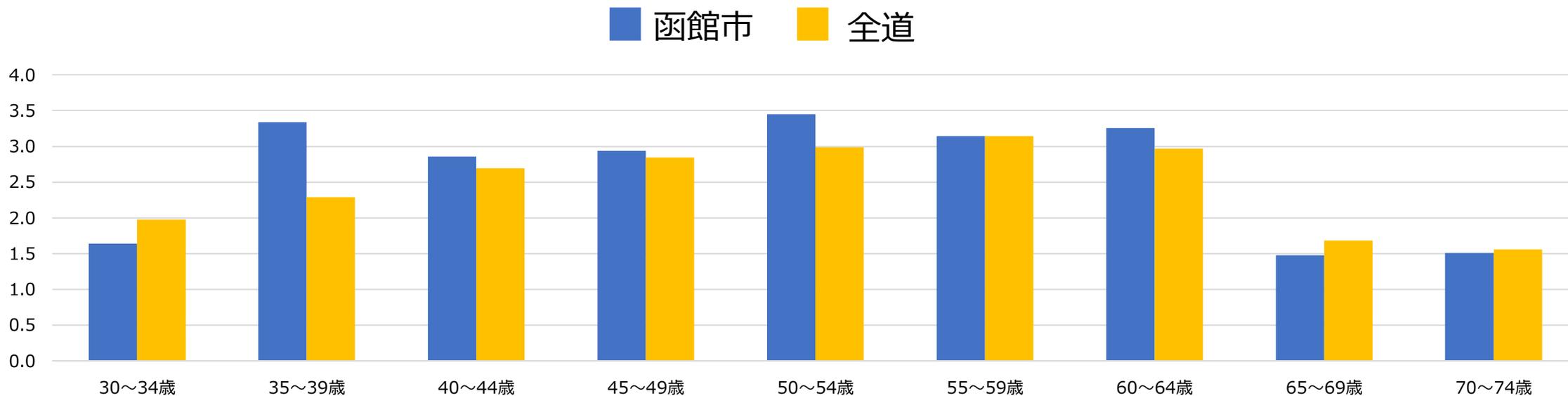


2020年協会けんぽ + 国保における腎疾患の1件あたり日数の全道との比較 (入院・外来別)

入院

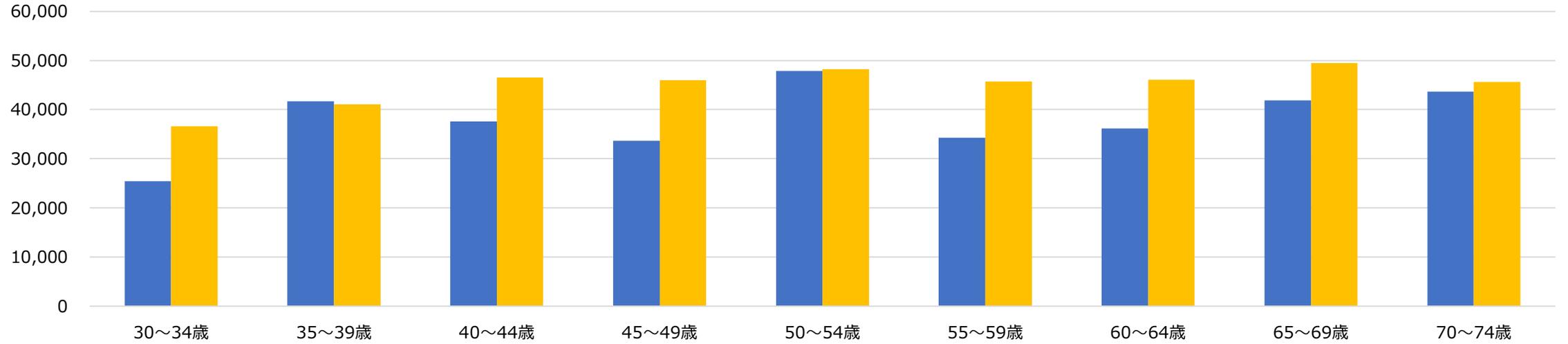


外来

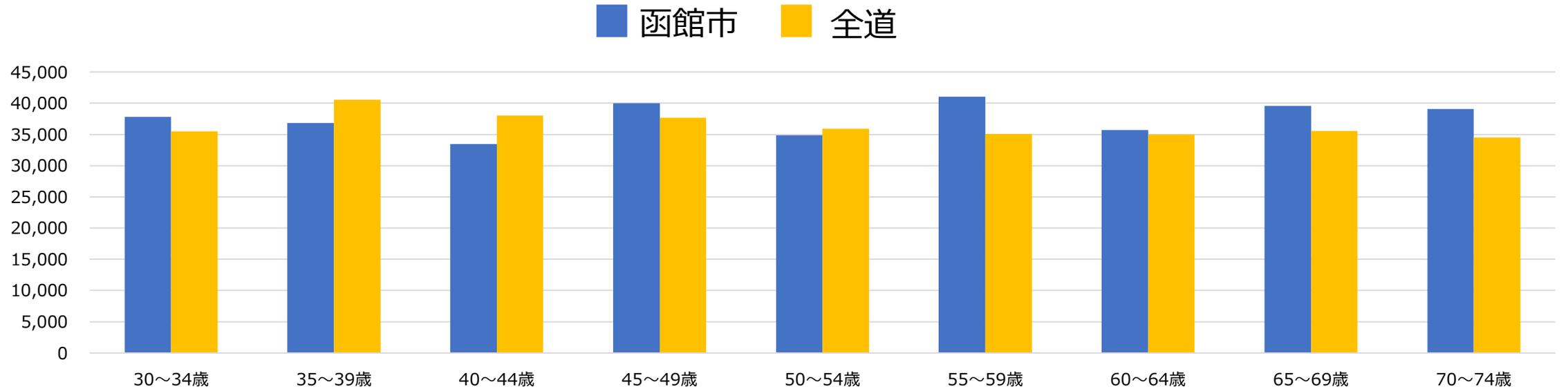


2020年協会けんぽ + 国保における腎疾患の1日あたり医療費の全道との比較 (入院・外来別)

入院

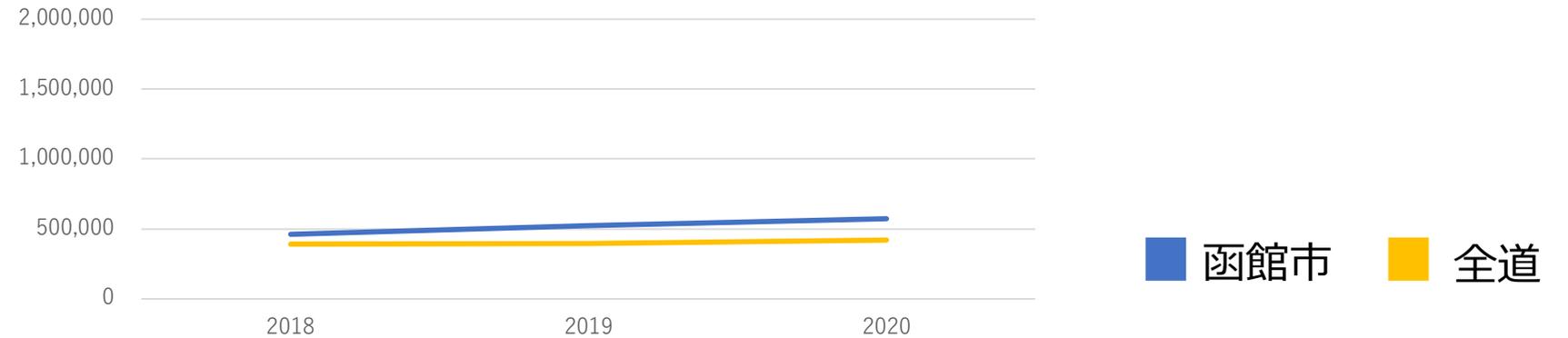


外来

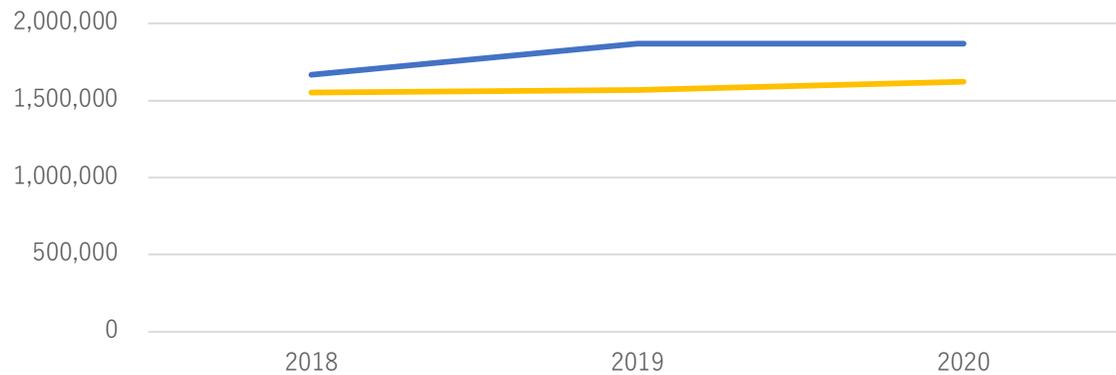


協会けんぽ + 国保における腎疾患の1人当たり医療費の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

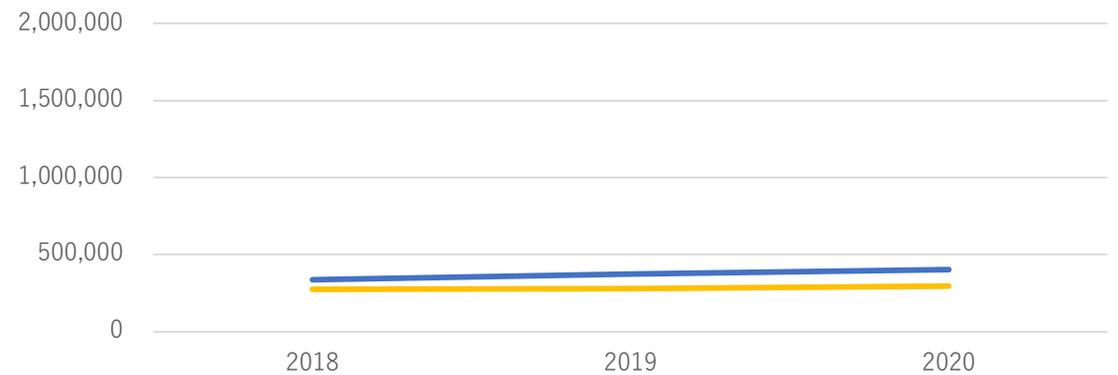
入院 + 外来



入院

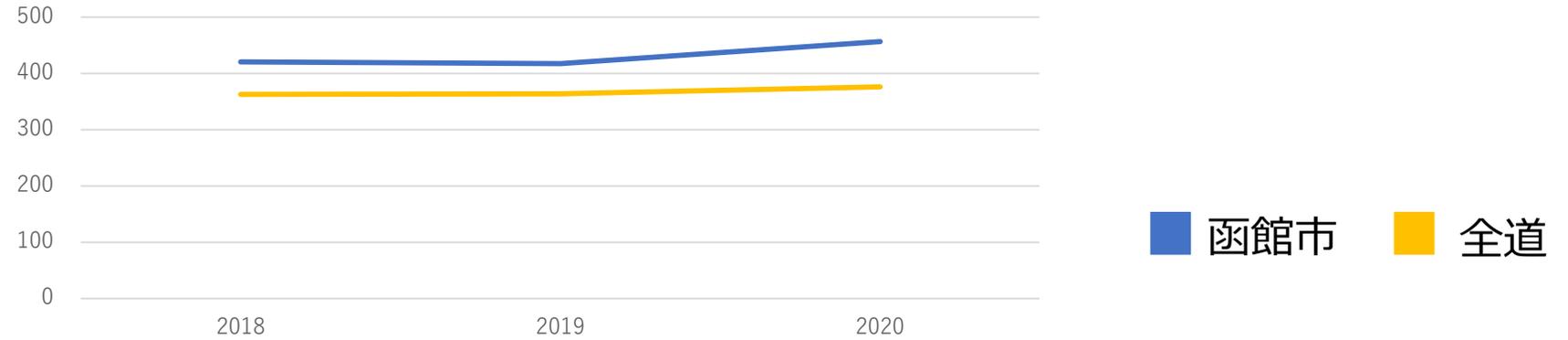


外来

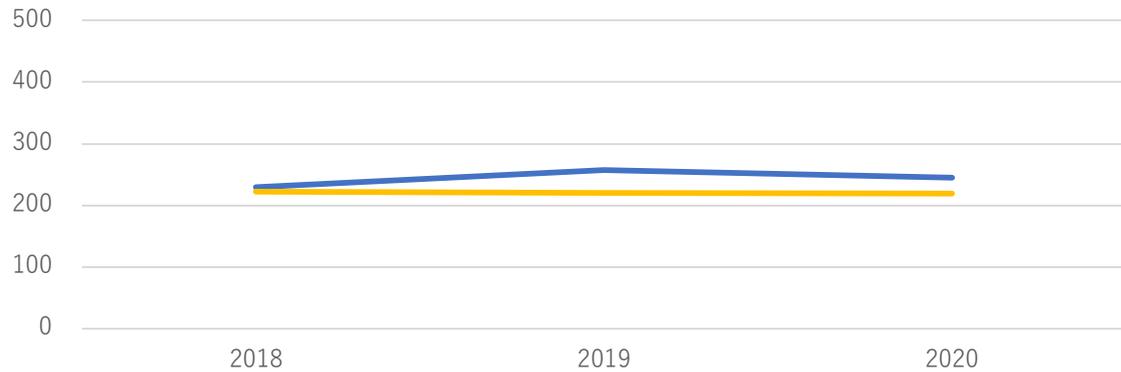


協会けんぽ + 国保における腎疾患の受診率（100人あたり件数）の全道との比較 （年次推移2018年～2020年） 入院・外来別

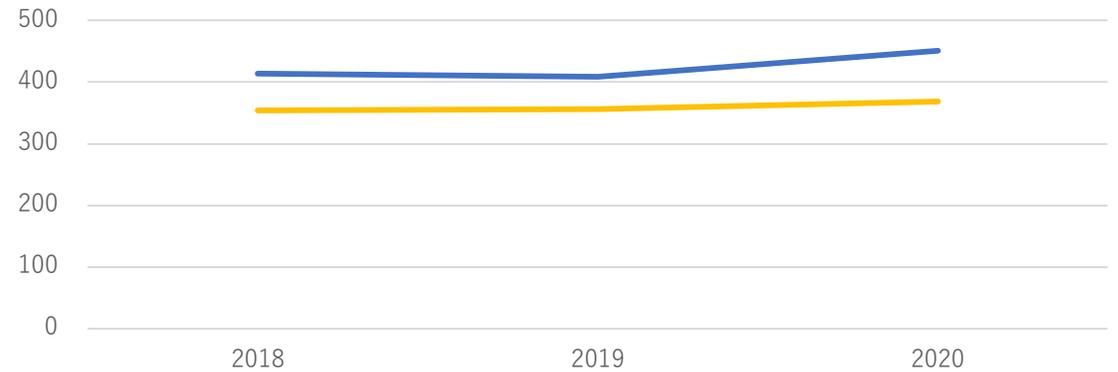
入院 + 外来



入院

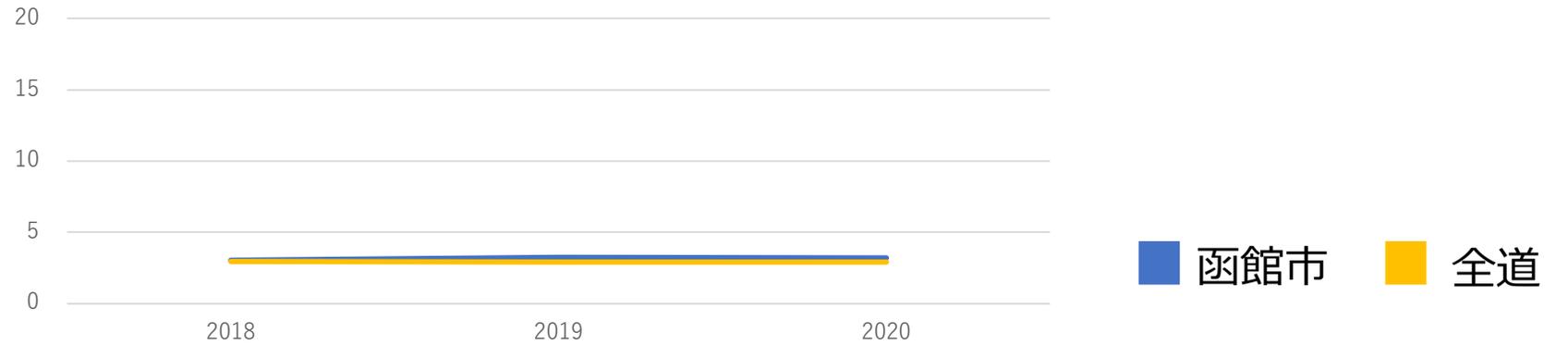


外来

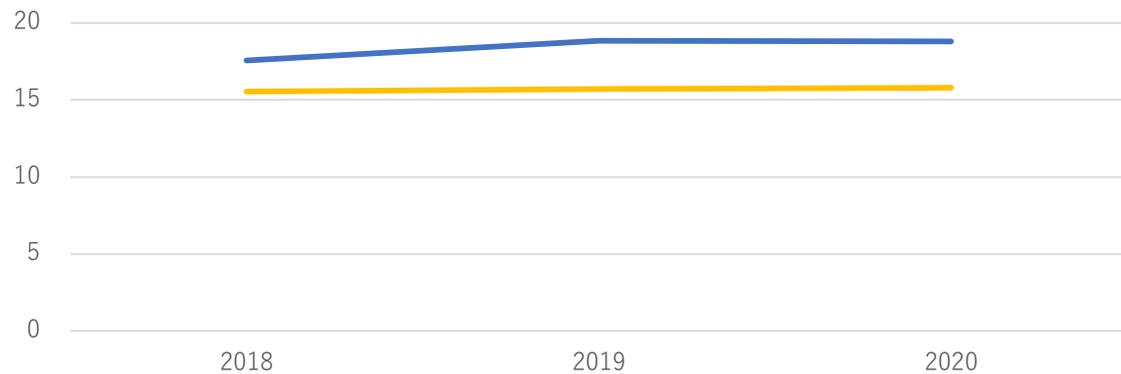


協会けんぽ + 国保における腎疾患の**1件あたり日数**の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

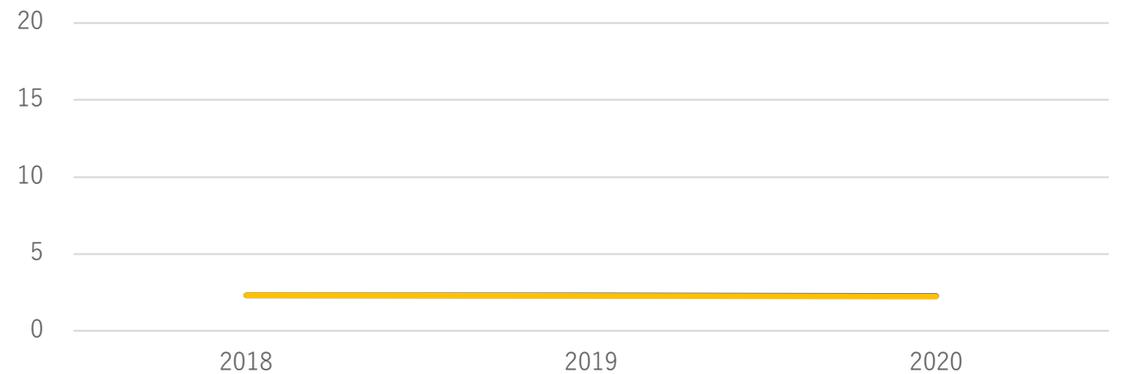
入院+外来



入院

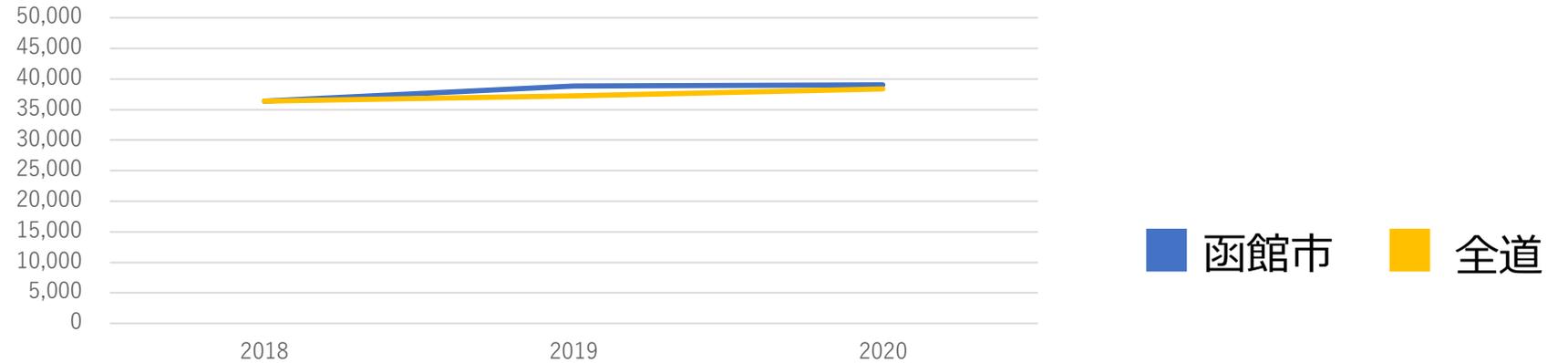


外来

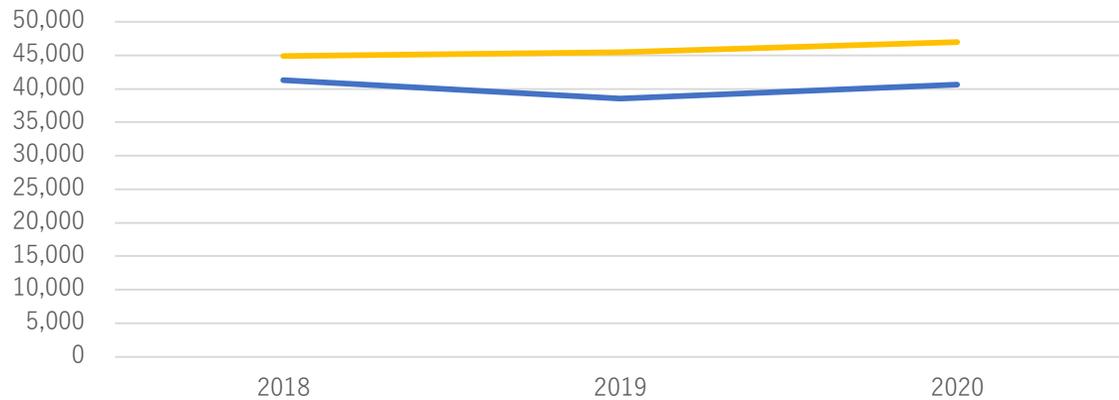


協会けんぽ + 国保における腎疾患の1日あたり医療費の全道との比較 (年次推移2018年～2020年) 入院・外来別

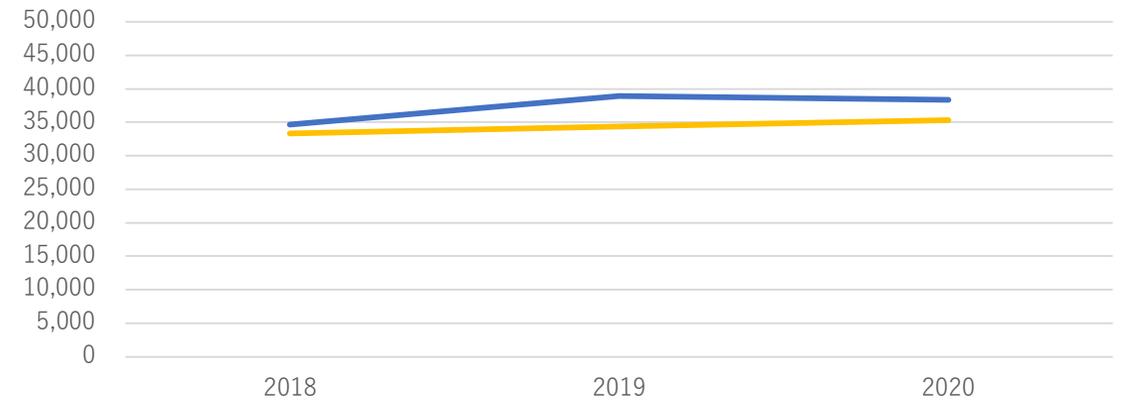
入院+外来



入院



外来



2020年協会けんぽ＋国保における腎疾患医療費のまとめ

腎疾患の医療費に関して、全道と比較した函館市の状況は、

- 1人当たりの医療費が全道と比較してやや高額である（全道 418,358円 vs. 函館市 574,049円）。特に外来の医療費が全道より高額である（全道 292,914円 vs. 函館市 400,113円）
- 医療費の3要素でみると、

受診率 ： 幅広い年齢層で外来受診率が全道より高い（レセプトが多く発生している）。

1件当たり日数 ： 幅広い年齢層での入院日数が全道より長い。

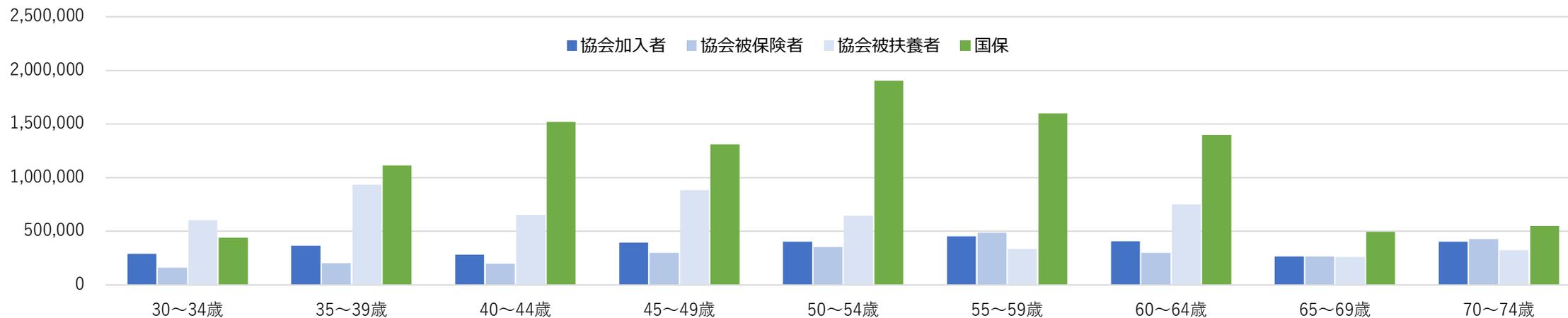
1日当たり医療費 ： 外来について全道よりやや高額

一人当たり医療費はここ3年間で増加傾向あり、内訳としては受診率、入院日数、外来医療費が全道より高く推移

全道と比較して、年間の受診回数が多く、入院日数も長いことから、腎疾患の重症度が高い可能性が考えられる。

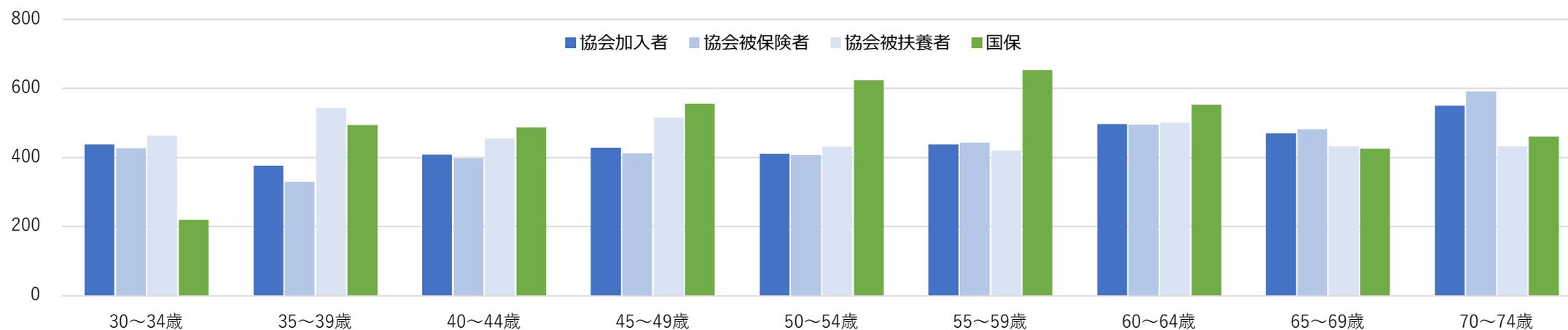
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（1）

腎疾患の1人当たり医療費



1人当たり医療費は国保が協会けんぽよりも高額

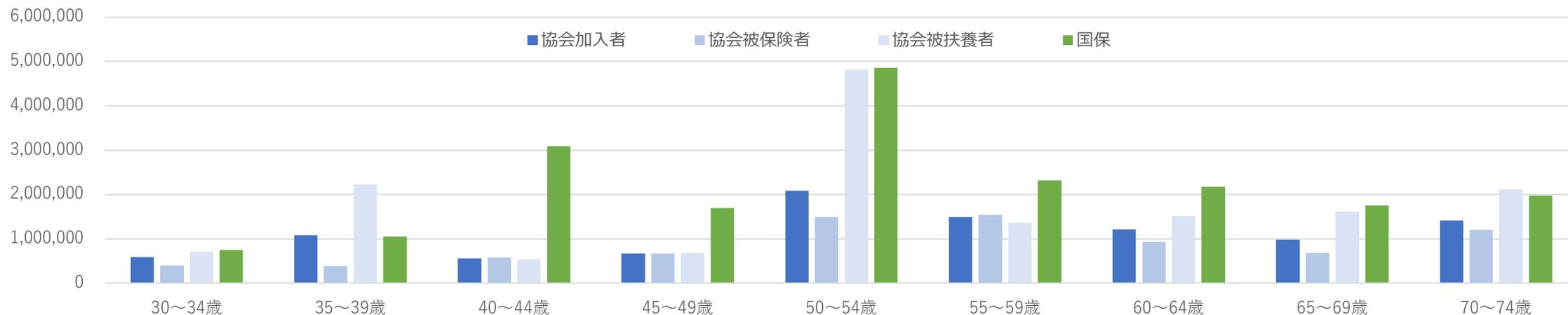
腎疾患の1人当たり件数（受診率）



受診率は国保の40~60代で協会けんぽよりも多い

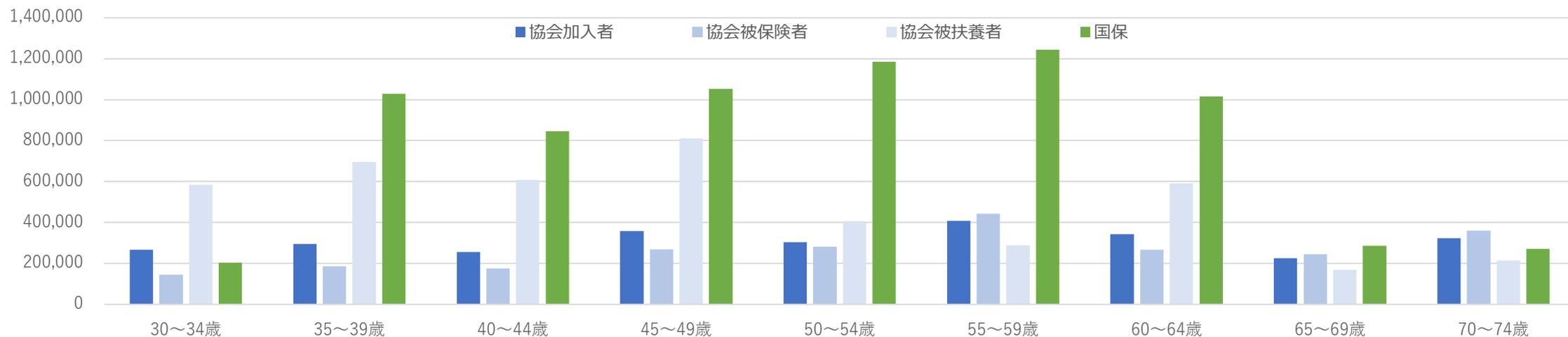
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（2）

腎疾患の1人当たり医療費（入院）



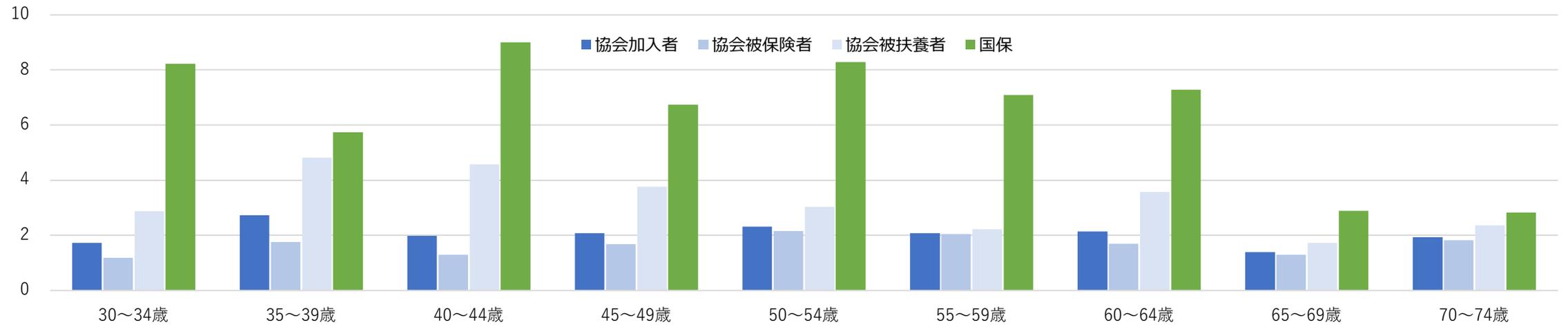
腎疾患の1人当たり医療費（外来）

入院・外来ともに国保で協会けんぽより高額



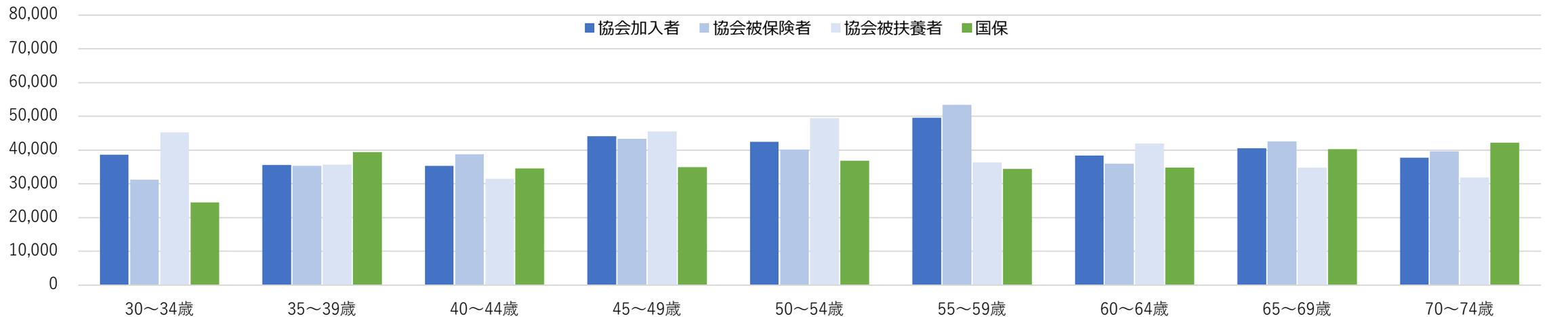
協会けんぽ加入者と国保加入者との比較（3）

腎疾患の1件当たり日数



腎疾患の1日当たり医療費

1件あたり日数は国保で協会けんぽより長い

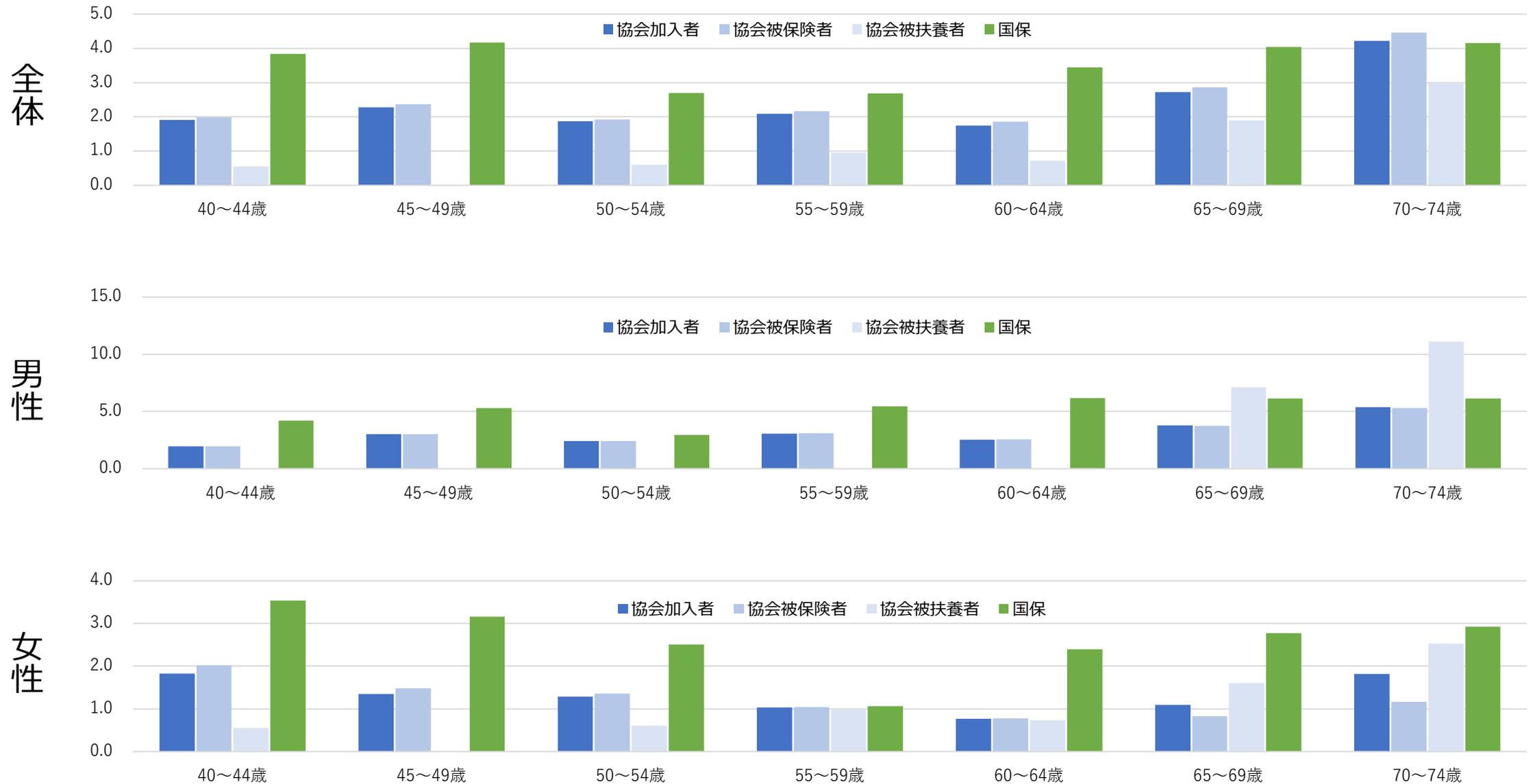


1日あたり医療費は協会けんぽが国保より高額

健診受診者における推定糸球体濾過量(eGFR) 45ml/min/1.73m²以下の者の頻度



健診受診者における尿蛋白1+以上の者の頻度



尿蛋白陽性者割合は国保で協会けんぽより高い